

EL «ARGENTIN DJIJO»

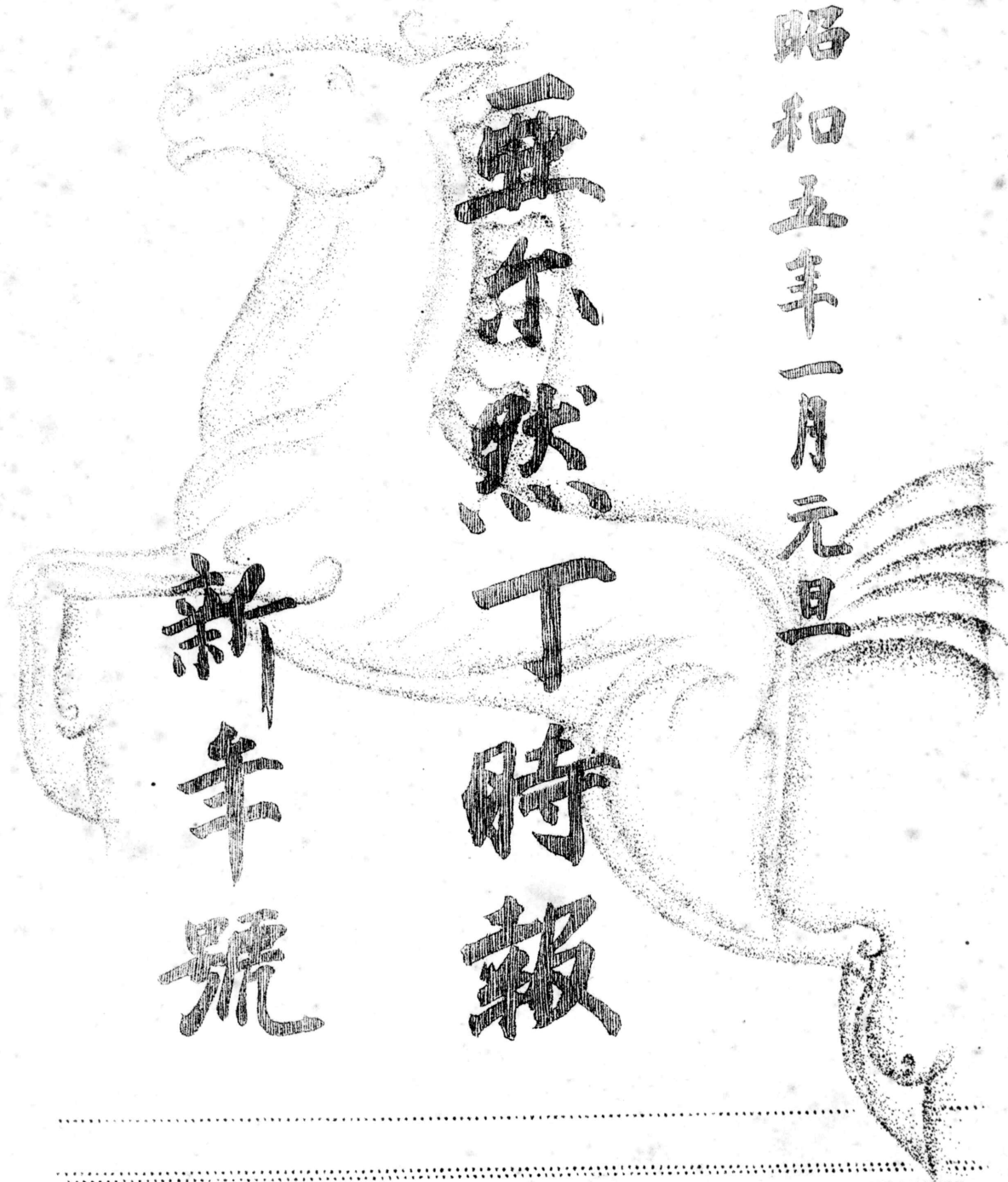
PERIODICO SEMANAL EN JAPONES

Redacción: USPALLATA 981

U.T. 25 B.Orden 7051

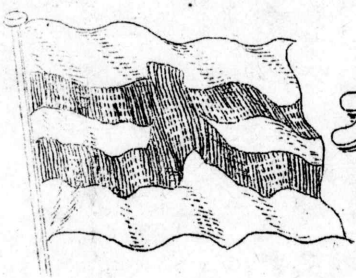
AÑO VII

Nº 294



NUMERO EXTRAORDINARIO
 1 DE ENERO DE 1930

護 賀 新 幸



大阪商船會社南米航路改良

左ノ六隻ヲ南米航路ニ使用ス

マニラ丸	二六〇〇噸 (D.W.)	船客等	一四八	參等	七〇〇人
ハワイ丸	二六〇〇噸 (D.W.)	全	全	二一人	全 七〇〇人
サントス丸	二五〇〇噸 (D.W.)	全	全	四〇八	全 七〇〇人
ラプラタ丸	二五〇〇噸 (D.W.)	全	全	四〇八	全 七〇〇人
モンテビデオ丸	二五〇〇噸 (D.W.)	全	全	四〇八	全 七〇〇人
ブエノスアイレス丸	二五〇〇噸 (D.W.)	全	全	六〇八	全 七〇〇人

航海回数

神 戸	ブエノスアイレス間	……	五五回
横 濱	ブエノスアイレス間	……	五七回
ブエノスアイレス	横濱間(タマ運河経由)	……	七七回

サントス丸、ラプラタ丸、モンテビデオ丸、及ブエノスアイレス丸ハ特ニ南米航路ノタメニ新造セラレタル最新式ディーゼル機関船ニシテ速力迅速、壹等參等共客室ノ設備完全セリ。

尚詳細ハ右記支店へ御問ヒ合セ下サレ度シ。

大阪商船株式會社

ブエノスアイレス支店

25 de Mayo 街 511-1

電・レタイ1日二八二五

OSAKA SHOSSEN KAISHA
25 de MAYO 431 U.T. 2825 Retiro

謹 賀 新 年

S. YAMADA Y CIA

IMPORTADORES

山

田

商

會

ALSIÑA
1838-1840

市內アルシーナ街八四〇

U.T.
37 RIVADAVIA
0571

BUENOS

AIRES

新 年



謹 賀

貝
原
兄
弟

CAFE TOKIO
DE

Haihara Hnos.

FABRICA Y
ESCRITORIO
NUMBERTO 1º
2013
U.T. 2243 B. ORDEN

SUCURSAL "A"
LAVALLE 1388
U.T. MAYO 6374

SUCURSAL "B"
Bº MITRE 349
U.T. AVENIDA 9153

東
京
珈
琲
店

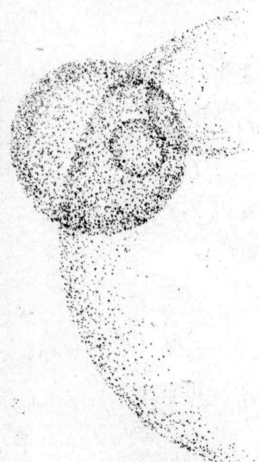
S. TSUJI

謹賀
新元

昭和五年
正月元旦

辻商店

BALCARCE 682
U.T. 33 Av. 5744



郵便局
大阪府
東区
本町
三丁目
三番地

市内コチバンバ街
1300

FUJICAKI Y CIA

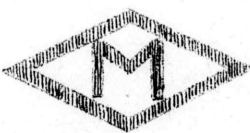
IMPORTADORES Y EXPORTADORES

SARMIENTO 459, P. 39. ESCRIT. 28-29
U.T. 37 RIVADAVIA 4459

29 SHIOCHO ICHICHOME RIO DE JANEIRO
YOTSUYA~TOKIO SAN PABLO
46 SUMIYOSHICHO SANHOME PERNAMBUCO
YOKOHAMA~JAPON -BRASIL-

恭賀新年
藤崎商會

恭賀新年



MATSUURA TRADING CO. LTD.

IMPORTADORES

ARTICULOS GENERALES DEL JAPON

L AVALLE 341 - ESCRIT. 107 - U.T. 31 RETIRO 0985

松浦貿易商會

KATSUDA Y CIA

IMPORTADORES

勝田商會

MEXICO 1432 - U.T. 38 MAYO 2313

恭賀新年
昭和五年正月元旦

IIDA Y  CIA LTDA

高嶋屋 "TAKASHIMAYA"

CASA MATRIZ

TOKIO

RODRIGUES PEÑA 162

U.T. 38 MAYO 3419

BUENOS AIRES

飯田株式会社
アリス・アイリス
出張所

賀正

正月元旦

横濱加藤合名會社
代理店

賀正

原商店

輸入部

ベルグラーノ街一四七〇

U.T. マーヨ 二四三六
U.T. バルビニア 六六四

小賣部

バルトロメ・ミストレ街一〇三〇

U.T. マーヨ 七〇七二

BAZAR JAPONES
DE

IRIZUKI Y USUI

RIOJA 1854

BUENOS AIRES

賀正

正月元旦

白井知則
入月武

EL "TOKIO"

GRAN TINTORERIA Y TALLER DE LAVADO Y PLANCHADO.

DE ADOLFO K. OTSUBO

RIVADAVIA
5202

大坪
喜
義

昭和五年正月元旦

賀
正

U.T. CABALLITO
4738

BUENOS

AIRES

EL "TOKIO"

TINTORERIA Y SOMBRERIA JAPONESA

DE K. AMANO

LAVALLE
567

天野
今朝
治

東京染色店

昭和五年正月元旦

賀
正

U.T. 31 RETIRO
3335

BUENOS

AIRES

恭賀新年

元月

正月

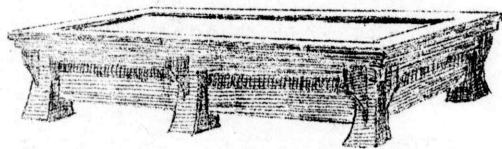
FOTOGRAFIA

KASAY Y HNOS

寫真館
葛西春峰

CALLAO 1451 ~ B. A. ~ U.T. 4563 JUNCAL

FELIZ AÑO NUEVO
BILLARES "BRUNSWICK"



BARANDAS "MONARCH"

Material preferido en las casas de primera categoria

VENTA A PLAZOS

SIN RECARGO DE PRECIOS

CANGALLO 1818 ~ B. AIRES ~ U.T. 47 Cuyo 3018-9

TINTORERIA
BOTAFOGO
DE

T. FUNAY

o o o

DESEA A SUS

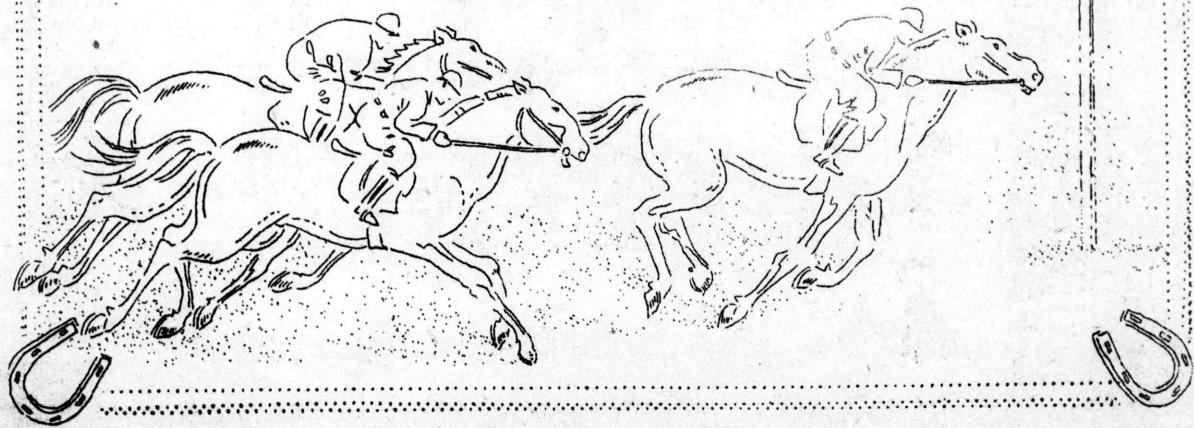
DISTINGUIDOS

AMIGOS Y

CLIENTES

FELIZ AÑO NUEVO
1930 o o o 1930

ENTRE RIOS 215
U.T. 7740 MAYO



Pianos Breyer



La Casa Breyer Hnos.
siempre ha recibido con especial
interés la visita de la clientela
nipona desea a esa colonia
un feliz año nuevo.

兌換局閉鎖と 金融市場の一考察

正金支店長 田村良雄 (談)

亞国に於てカハデコンベルシヤンの設立せられたるは一八九一年の事である。その以前即ち不換紙幣の爲の金貨と紙幣の間に格差を生じ、兌換局が設けられたり、漸次不換紙幣が回収され、紙幣一帯が金貨四四仙の比率となつて今日の安定を見るに至つたのである。

欧州大戦開始の年即ち一九一四年に於て時局に鑑み亞国政府は兌換局を閉鎖し金輸出を禁止した。一九二七年八月廿五日、亞国経済界の好轉を機として金輸出解禁が断行せられた。

當時は爲替相場は順調に進んで居た爲に金は續々輸入せられたのであつたのである。更に一九二八年コセチヤ豊作の爲め假令價格は低落してゐたが輸出量増の爲め爲替は常に平價以上を示したのである。引續き金輸入を見、一九二八年六月迄には累計一億八千ペンの金貨の輸入を見たが、コセチヤ輸入過剰の爲め、爲替相場は六割を以て境とし漸く平價以下に下

落したのである。引續き一九二九年のコセチヤは良好で買つたが價格暴落せるため国内通貨の膨張金利安の影でセリアリスタは従来の様に爲替を用ひて国内の資金を使用した。爲替は軟弱となつた。然して先頃の紐育の株式暴落の打撃を受けて更に幣の低下を誘導し加ふるに今年の対外貿易は輸入増加し輸出が減少した。爲に昨年比し総額に於て一億金ペンの貿易の逆調を示したので幣を一段と弱くした。

その外、外債の利拂の爲め金の流出が今日迄には一億六千万ペンの金貨が輸出せられた。先年輸入せられた金の約九割迄が輸出された。

亞国政府はこの経済界の憂調を非常に憂慮しこの勢でどんどん金貨輸出せられてはと兌換局を閉鎖してしまつた。

元來亞国の兌換局は金の出入に對してのみ紙幣を屈伸し得る爲め實際市場の需供給に應じて金融界の調節を計ること出来ないのである。金が大量に入ると通貨も膨張し金が出る

これを救済するには兌換局を廢止して制度の改正により外債の即ち紙幣發行の權を中央銀行に行はしむべきであらうと思考する。

そして中央銀行紙幣發行方法は比率制度或は保証準備の屈伸が不幸にして今日迄斯の制度の採用が實現されぬ。

如上の意味に於て今回のカハデコンベルシヤン閉鎖は未だ充分の金準備を保有し、而も他に採るべき手段なしと云ふのでは無い。際、自分としては其の処置に對して非常に疑問を抱くものである。

何故に政府は外債を募集して一時の急を救はなかつたのであらうか、又外債債集集が出来なかつたとするも金輸出に課税して輸出を防がなかつたであらうか。

佛國の如きは大戰以前に此の手段を採つた事がある。

金輸出禁止の如きは、戦時の如き非常の場合に行ふべきものであり平時に於て斯れを行ふ場合は國家経済に及ぼすべき反動を熟慮すべきである。一旦禁止した後、解禁すると云ふことは容易の事では無い。国内の経済上、財政上遺憾なきを期した後に於てはならぬ。現在の如く未だ堅実なる兌換券發行制度の確立せず金融組織不安定

打る時に於る手段を採るに至つたのは、自分としては洵に不審に堪えぬ。

これは對外的に信用を失墜すると同時に国内經濟界を攪乱する恐れがある。

不幸斯の予測適中せば一九二六年に経験した不況と比して、それ以上悪化を来すかも知れない。當時は未だ金輸出禁止中であつたが一般市場は現存程悪くはなかつた。唯コセチヤが悪い爲めに爲替暴落しそれに悲觀人氣も加つたが爲めに依る。

今年も現在市場が既に極度に不振の狀態にあり、從而爲替も非常に悪い。その上金輸出禁止が加はり、益々経済的立場が悪化を来すから對外的には一九二六年のハニツク以上なるべきを杞憂する。然して早急の爲め、今度コセチヤ減收を傳へられ好轉を予想する材料が與へられぬから一寸爲替の回復は大ツツしい。従つて救済者の思惑好材料となつてペン貨は非常に下落し、商取引を益々阻害することなきを心算する。

市價安定の意味では、爲替が低いから然らぬに安定すればよいが、前述の様な環境にあるから爲替が高下は充れぬ処であらうし、斯の狀態を持續しては非

常に危険である。

自分此の國に期待することは紙幣發行權を中央銀行に與へ市場の需供給に應じ、金融市場を統制し得る様にするこゝである。然らば對外的にも對内的にも健全な發展をとり得ると思ふ。

終りに、福み自分は今回の閉鎖が必然未だるべきペン爲替暴落と絶えざる動搖を思ふ時に堅実なる商賣をなさる、方は如何に深刻なる打撃を受けらるゝに至るべきかを考ふるのである。殊に末年の輸出はコセチヤの不良より見るも減少を免れざるべく、金融界の壟塞は決して充分なる緩和を予期すること難きと思ふこと。衷心和人の方々に慎重なる注意と手堅き取引の外は可成り商賣は手控へられんことを希望する次第である。

恭賀新年
一月元旦
工藤金也

謹賀新年
昭和三十五年正月元旦

能勢忠平	岩崎次郎	横堀三四	吉田富	松井莞爾	仲新次郎
秋葉新一	黒川廣	東利作	橋本辰喜	田中数好	上桶俊一
後藤貞彦	上村久太郎 <i>Palangena</i>	宮田政市	紺野忠助	原田四郎	徳門清英
坂本新吾	高田與助	岩住玄伍	道源宗一	坂本倉太 <i>在ッニ</i>	桐原茂 <i>ベルビージェ</i>

謹賀新年

山崎次郎

謹賀新年

内山岩太郎

謹賀新年

榊谷秀夫

謹賀新年

相部善次郎

謹賀新年

長嶺直哉

謹賀新年

宮澤次郎

謹賀新年

吉崎芳太郎

賀正

一月

元旦

日存野球園

謹 賀 新 年
 昭 和 五 年 正 月 元 旦

塩澤長助	廣瀬寛治	日高喜作	有水藤太郎	仲間平助	大垣俊雄
箱石彌二郎	福田淺吉	福田勝市	福田金次郎	桐原茂雄	高橋坂衛
新日本園 河野通広 <small>市内サルミエント街八七〇</small>	石川芳範	福富純	丹藤鶴雄	荻野定男	望月豊吉 <small>市内ベルグライン街一四七〇</small>

在亞 日本人 園藝會	在亞 蔬菜園藝 同業組合	日本庭球俱樂部	在亞 農業研究會	在亞 日本人會
------------------	--------------------	---------	-------------	------------

謹賀新年

昭和五年正月元日

伊藤清藏	本間鐵雄	本田次郎	本田儀平治	門田雄吉	松原隆治
北川稔	岩岡利作兄弟	脇水鉄彌	石原生	橋本又市	原田靜雄
崎間麗德 全裕司	大林多吉	岡田領治	田中菊次	上田平作	仲尾藤九郎

在 日本小學校	在 日本 自動車 運轉手協會	在 ミシオス 北進會	在 チャコ 日本人棉作 協業組合	在 亞 農業青年會
------------	-------------------------	------------------	---------------------------	-----------------

哀愁のアルゼンチン國

粹庵

亞國の哀愁と云ふことは決して新しい問題ではない。最近では

獨逸の哲學者カイゼルリッングや北米の文學者ワルド・フラングが亞國の果しなき悲哀を指摘して亞國人の反感を買ったことは讀者の記憶に未だ新しい事である。

思想家としてはカイゼルリッングのラヂフランクよりも遙かに權威を有して居るにも拘らず最初から露骨に亞國の悲哀を暴露してつたので、各新聞紙の辯駁にあつた。その講演は寧ろ失敗に帯

してつた。國民の思想や生活の内面を觀るに就てカイゼルリッングが亞國の土地を踏むや否や此の漠然たる亞國の悲哀を發見した事は何等不思議な事ではない。それは寧ろ必然な事であつた。佛國の新聞記者アルベル・ロンドルも忽ちこの悲哀を看破して例の『フエノス・アイレスへの道』の中に「フエノスの道行く人は皆額に深い皺を表はし何か怖しい苦悶の跡を見せて居る」と云つて居る。

此の亞國の底知れぬ悲哀と云ふものは此の國を初めて訪れる外國の旅行者がガヤーンに感ずる印象である。

人も寂しい、街も寂しい、空も寂しい、野も寂しい、空漠たる灰色の悲哀——これが亞國の悲哀であらう。併し下ら此の國に生れ育つた人には此の悲哀が分らないのである。それが爲めに外國人には是れを指摘せられる度に神経を鋭くするやうである。たゞ外國を觀て来た亞國人には自國の悲哀を認め

て居るものが多いやうである。また同じ亞國人でも此方の人々はフエノスの悲哀を認めて居るやうである。

一つの國民の悲哀と云ふ事は決して絶対的の問題ではなく、比較的の問題に過ぎない。だからして外國を識らずして自國の悲哀を認めることは極めて困難なる事である。カイゼルリッングが亞國を稱して唯だ果しなき寂しき國と評した時、亞國の新聞は何れも

神經を鋭くして辯駁した。柳下の或る大新聞までも冷靜を失つて左のやうに辯駁してゐる。

「彼等外國人が亞國を評して寂しい國と稱するの理由は單にタンゴの哀調より推して云ふのがそれとも道路に笑聲を缺くからであるか。現代に於て天真爛漫の笑聲はアフリカの砂漠の中の最も未開な思奴の間に於てのみ聞かれるであらう。同じ文明と同じ生活の程度にある亞國が如何して他の國より寂しいとか陽氣を缺くとか云ふ事があり得るだらうか。人は嬉しむ時には笑ひ、悲しむ時には泣く。是れは自然の情である。それとカイセルリッングや其他の外國人の云ふ所の吾々の悲哀なるものは亞國の生活に對する眞剣なる態度を指して云ふのであるか。

此の豊饒にして前途に輝く國風が如何にしてその「果しなき悲哀」の中に断えず生活して居るの理由があらうか。

何んと云ふ冷靜を失つた辯駁であらう。何んと云ふ淺薄な理論であらう。批評と云ふものはそれが或る權威ある人

間に依つて爲さる、時、輕ましい感情的反駁を許さず、例へばそれが余りに露骨で不快なるものであるとするも先づ冷靜に反省すべきではあるまいか。其処に根據があり眞理があるものである。單に外國人に批評せられる事を以て直に國辱を加へられたやうに考へるのは余りに偏狹なる喧嘩に値すべし。盲目的愛國主義に過ぎない。

最初の印象と云ふものは極めて同進な事の勢いものである。併し下ら私はこの國に於ける可成り永い生活の体験より亞國の哀愁と云ふものを少々研究して見た。

自然環境と云ふものは、人の性質に大なる影響を及ぼすものなる事は何人も認むる事である。亞國人の性格を研究するに當つてオーストリアに研究すべきことは此の自然環境ではあるまいか。此の方面を研究して始めて亞國の寂しき、亞國人の悲哀と云ふもの、原因が正確に分るのである。見よ、あの果しなき蒼涼千里のパンパスこそ亞國人の姿であり、その

賀正

竹原太郎

賀正

西長衛

賀正

田川清

ウイジマ マリア

賀正

一月元旦

小栗清

哀調でなく何んであらう！
 基督の目の様に、たゞ單調に果
 てしもなく、たゞ廣く横つたブ
 エノス・アイレス市もまた哀しい
 街である。アベニード、アルベ
 ールやアベニード、デ・マヨ位を
 除いては今の所これと云つて見
 栄えのする通りがない。何処へ
 行つても單調な基督の目である
 だらう。ブエノス・アイレス市は
 全然市街美と云ふものを無視
 して造られた街である。だから
 して世界の大都市として誇る
 ためには未だ未だ非常なる改
 革を要するのである。唯一のバ
 レモ公園すらも目下の状態では
 未だ鐘庭式である。何時にか
 つたら「ホスケ」方面が公園らしく
 なるだらうか。

園がブエノス・アイレスにも發しもので
 ある。小唄を唱へ下らマルガ
 リータや、舞のつめるやうな芝
 生をブエノスの小供に喫へてや
 りたいものである。
 最近亞國でもやうと都市美
 術と云ふやうな事が、昨々眞
 面目に研究せられるやうにな
 つたやうであるけれど、市街
 美に自然美を加へると云ふ
 方面には未だ着眼せられてゐ
 ないやうである。斯うした都
 市政が、昨々でも出末るに
 従つてブエノス市は寂しい今日
 の姿を失ひ、何時かは晴れや
 かふる明るく感じを喫ふる街
 になるであらう。

亞國人は笑ふ事を知らない
 國民ではない。英國人が「Humor-
 ous」を有し、佛國人が「Po-
 etic」を有するやうに、亞國人
 も「Eccentric」を有してゐる。
 唯だ、やたらに外觀を作らう
 に吸々として天真爛漫を缺
 くにいたり、今日一般の亞國人
 の一種の寂しさ、冷たさを生じ
 たのである。生活に対する眞
 剣味と云ふものは人を幾分冷
 鈍にするものであるけれど、亞
 國人が他の國人以上に生活に

対して眞剣であるとは思はれ
 ない。たゞ亞國人には天真爛
 漫をかくため、終つて寂しくな
 り、終つて偽りになり終るので
 ある。是れは亞國人自らも認
 めて居る事であるけれど、永い
 傳統のあること、一時に改
 めることが出末ふいらしい。
 斯うした体裁や外見は、かり
 を造らひ偉がる風習は、如何
 して生れたものであるか分ら
 ないけれど、カトリック教の極
 端なる羞恥觀念や西班牙人
 に共通な虚栄心等もその根
 源となつてゐるやうである。
 次にこの國の小供に就いて見
 るに、他の國の小供に比し、無邪
 氣を缺いてゐる。是れは公園
 や美しい野原を缺ぐために、
 天真爛漫なる戸外の遊びに
 親しむ事が出来なから、自
 然大人に接する機会も多く
 なり、智識的にも早熟するの
 である。また一面には此の國
 には小供の唄といふものも少
 ないので、劣級なるタンゴの文句
 などを修得し知らず知らず
 の内に陰気なる性格を作るの
 ではあるまいか。

この國の少年青年の嫌に身
 のまわりを補ひ、大人ぶり偉
 がるの風は、彼等から天真爛
 漫の本質を失つて了つたので
 ある。環境が性格を造ること
 とは否む事の出来な事象と
 するも、教育教養方面にも何
 が大なる缺陷があるのではあ
 るまいか。
 都市改革に依つて晴やかか
 明る環境を作つても、亞國
 人自らも、その性格上の缺陷を
 自覚して、これに矯正に勉めら
 れる限り、此の果しなき亞國の
 悲哀は、永遠に續くものと見
 るべきであらう。

(完)

謹賀新年

一月元旦

瀧波文平

賀正

吉橋好太郎

賀正

宮崎八郎

賀正

天野宜直

但シ将来ノ夫婦、署名スルコトヲ知ラザルトキ、又ハ署名シ能ハザルトキハ、ソノ申出ニヨリ他人コレニ署名ス。

第十四條の規定により必須条件は戸籍役場に出頭して公更に両者の同意が必要であるが、結婚せんとする者は二人の証人が必要である。

第十八條 婚姻証書ニハ下記ノ事項ヲ記載スルヲ要ス。

一、結婚セントスル者ノ姓名

二、年齢

三、国籍、住所及出生ノ場所

四、職業

五、父母ノ姓名、国籍、職業及居住ノ所

六、以前結婚シタリヤ否、若シ結婚シタルコトアリタルトキハ以前ノ配偶者ノ姓名、結婚ノ場所及婚姻解除ノ理由

六、夫婦ノ權利義務

第五十條 夫婦ハ相互ニ和合シテ保テ一方ノ不和ヲ相手方ニ対シテ同一行動ヲナスコトヲ認ルガ如キコトナキヲ要ス。コノ義務ヲ欠ケタルモノハ刑法ニ規定セル損害ナキモ離婚訴訟ヲ相手方ニヨリ提起セラルコトヲ得。

第五十一條 夫ハ妻ト同一ノ家ニ住ミ、妻ニ対シテ必要ナル維持ノ生活費ヲ支給シ、ソレニ相当セル維持ノ行為及ビ事業ヲナサシメ、刑罰ニヨリテ訴訟セラレタル場合ト雖モ、裁判上必要ナル諸費用ヲ負擔スベキ義務ヲ有ス。

夫がコノ義務ヲ怠リタルトキハ妻ハ夫ニ対シテ必要ナル扶助及ビ裁判上ニ缺クベカラザル裁判費用ヲ法律上請求スル權利ヲ有ス。

夫婦ノ最大義務は同一ノ家に住むことであるが、例へば如何であら

らとも両方別々に住むと云ふことは絶対に出来ぬところなり。若シ夫又は妻が逃げ出したるときは、法律は強制的にこれに對して同居せしむるものなり。若シ同居を強せざる時は裁判により離婚訴訟をなされればこれを許されざるなり。

夫は妻と同居する義務あると同時にこれを扶助、即ち妻を養はねばならぬ義務あり、例へば妻が罪を犯しても夫は妻のため娼屋の費用、例へば罰金と科せられたる場合、夫はこれを支拂はざるべからず。

第五十三條 妻ハ夫ノ定ムル住所ノ何レノ場合ニモ夫ト同居スベキ義務ヲ有ス。コノ義務ヲ怠リタル時ハ夫ハ必要ナル法律上ノ処置ヲ請求スルコトヲ得。

扶助ヲ拒否スル權利ヲ有ス。シテ、拒否行為ヨリ妻ノ生命ニ危懼ヲ生ゼシメタルトキハ、妻ニコノ義務ヲ免除スルコトヲ得。

夫は妻と共に住む義務あると同時に妻は夫と同居する義務あり、夫が定むる如何なる住所にも住まざるべからず、例へば如何に賤が伏屋たりとも夫が其處を住所とせば必ずその家に住まざるべからず、故に妻が夫を棄て、逃げたる場合は夫はこれを扶助する義務と失ふものなり。

されど、生命生活に窮したるときは裁判所は妻を救ふためにこの同居の義務を免除するものなり。

以上、第五十條、第五十一條、第五十三條は、第三十九條の規定により、戸籍役場に於て婚姻を行ふとき、その後場の吏員が結婚當事者に讀み聞かすべきものなれば、この意味をよく理解して、結婚当日同僚のなきやう注意あらんことを乞ふ。

右の三條に異議なければ戸籍吏は法律の名により婚姻の成立を称し、新郎新婦の前庭を祝福し、目出度く婚姻の式を終了するなり。

七、再婚

第九十三條 妻ハ妊娠セルトキニ非ニハ婚姻解除又ハ無効ノ後十ヶ月ヲ経過スルマデ結婚スルコトヲ得ズ。但シ妊娠ノ場合ハ出産後結婚スルコトヲ得。

配偶者ノ一方が死亡したるときはこれを婚姻解除と稱し、再婚することを得、されども妻は胎を明かにするたの十ヶ月を経過せざれば再婚することを得ず。

即ち人は受胎より出産まで十ヶ月は以前の夫の胎が産まざれば、明かにさればなり、されど夫死亡したるとき最早妊娠したりし時は、その胎の誰なりやと詮索する必要なければ、出産後は直ちに再婚し得るものなり。

以上、再婚法を略述したる種り、若しその他離婚同意、婚姻成立、婚姻解除及び無効等にも必要と思惟する箇條なきに非ざるも、紙面に制限あれば、この位にて新年の御慶を述べ、新郎新婦の前庭に多少なりとも参考にならん事を望みて、欄草す。

御断り

右「婚姻法」に就ての文中、紙面の都合により、西語原文と全部省略しました。

賀 正

- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|-------|------|-------|------|------|-------|-------|
| 緒方義雄 | 池田誠造 | 中村陽三 | 指宿一男 | ペドロ小園 | 大迫繁蔵 | 平川末友 | 石幡任 | 原田旭巖 | 菅沼九太郎 | 小川勝治 | 中野萬次郎 | 市吉眞市 | 稍富忠 | 上田秀之助 | 鈴木帖九郎 |
| 河村三郎 | 坂場三郎 | 兵頭萬 | 谷口萬 | 新宅隆一 | 大島健一 | 長江定吉 | 梅山莊一 | 南保正治 | 原野豊 | 右田納助 | 山内輝彦 | 山脇龍雄 | 渋谷源助 | 水野勉 | |

北亞邦人發展の將來

吉川六郎

一 緒言

邦人北亞移住の沿革

パンパスの大農牧を憧れる若いア
ンビシマスな猛者の集った在亞農
業研究会が提唱し、亞國農牧會
社の創立運動が平川代表の帶朝
により廣大の理想の下に目論まれた
がこれは頓座に終った。大体これが一
期劃をなして邦人の中部温帯の
農牧組織に發展しやうとする者は
其の猶武者的突進を、嗜し打撃
的にブエノス・アイレスを中心とした
團藝業に集中した邦人の亞國対策
はかくして此の國の富を形成する農
牧の生産に直接當ることと至難不
事として遠ざかる傾向が見出され
る様になつた。其の頃亞國の農牧界
は大戦後の不況が耕種農を苦し
た。彼等の多くは借地農で其の高
價小作料の負擔に耐えずして自
作農の理想を夢見る者が多くなつ
た。其の頃誰からも顧みられなかつ
た北亞から突然、Ose Clarence
が輝き出した。

最良の金鉱だと喝破した
インデイスの樓家は忽ち「白い黄
金村」を形作つた。それから遠から
ずして邦人の興味をそ、のころれ
る日が来た。
一九三三年一月農林省技師同部
部長は當時の農研會長林基次
郎氏に日會書記故天野良信氏を
隨伴して北亞踏査を遂げた。此の
一行の存在こそ北亞邦人發展の滋
養とした重大な意義ある貢獻
であつた。従來の視察者と云ふ
ものは従前にブエノス・アイレスの繁
華を讚美したとして一望千里
際涯極りなきパンパスの大自然
に眩惑されつゝ、其の豐饒なる農
牧要素に漣波し、それから始めて
其の大規模なる企業資金を聞
き忍ち一驚し、此の國は邦人の如
き少資金を持つ獨立農の發展
地でないか、と斷言したのが例であつ
た。

巧み農務省
の宣傳と相俟
つて土地法の保
護を受けてチマ
コになだれ込ん
だ。其の時経済
學者は「北亞の
棉作は此の國
ミシマホ入の独一人は一文の補助
金も得ずして續々隣國のブラジ
ルの南部から移住して既に完備
せる植民地を築いてゐた。邦人の
ブラジル偏重論者を戒める活き
た教訓であつた。歸山氏の農場經
營の實際は邦人の趣味性が合致
した好模範を示して與れてゐた。

二 チマコの邦人

チマコの棉作を視た同部氏一行
は世界の如何なる棉作地と雖も
チマコの比で、ちいこと、邦人の集
團的植民地としての前途ある價
値ある望を抱いた。其の結果一九
三三年の晩冬上條泰三郎氏の入植
と成つて具体化した。一九二四年には
石井商務官がチマコ棉作の視察
された。其の結果愈々邦人の北
亞対策なるものが確然と理論的
に樹立した。石井氏は固く信する
處から挺身熱烈に宣傳された。
石井氏の創立せる日亞拓植會社
は百萬円の資金を以てチマコの東
北部パラグアイ河畔に一町歩
の私有地を求め植民地経営を
開始した。
其の將來の發展こそ對目して見
ざるべきものである。

三 ミシマホ入の邦人

して有聲根づいてゐるのは「ミシ
マホ」である。前記の歸山徳治
氏の入植以來亞國中却地方で多
少の蓄財を得たる着定ふる農
家は續々加はり其の數百人に
及んでゐる。
ミシマホ入はチマコの如き粗放亦
広漠たる男性味は無いが土地丘
陵を打し集約する邦人の資性
に好適し且雨量多く、各作物
の栽培に於いて自給自足出来る
又主作物である「マテ茶」は果樹牧
畜の如く数年後少くして收益が
増加する。従つて其の前途は
として經營に當る事が出来る。
又土質は甚だ豊饒であるから小
農者の發展地として恐らく亞國
無二の地方であらう。近來山口代
志氏は全力を盡くして養蠶の研
究に没頭してゐる。副業として或
は予想外の効果をもち得る
かも知れない。私は私に期待し
てゐるものである。

四 「パールモーサ」の概況

一九二四年一月大原農作研究所技
師松本圭一氏は故天野良信氏と
伴ひ帝國公使館の依頼を受け
「パールモーサ」に於ける指定私有
植民地を踏査した。私一九二七年
二月棉作調査のための視察した。其
出を有つてゐる。「パールモーサ」はチ
マコに雁行した農業移住的價値

賀正
一月元旦
鈴木驥一郎

賀正
一月元旦
大井得二

あけまして
おめでとう
たう

理髮店
井手松二

市内
モンテス・マリアカ通
七五七番

を持つてゐるから、近き将来必ず印
人が耕作経営に好適地として進出
を試みるであらう。フスルモータの官
有地は農業植民地、牧畜植民地の
土地法が設けられてゐる。近き将来
上よりサルタに通ずる横断線が貫
通すれば交通の便は加へて土地の開
発を促進するであらう。林産物も
豊富で牧畜も粗放下り重要地位
を占めてゐる。農業好適地とし
て私は鉄道沿線既設農業植民地
及びピルコロコ河川流域地帯を推賞
することを出来る。フスルモータに於
ける印人発展の将来は一般論とし
て前述の二州に比し遙かに劣つた
経済価値に乏つた故に確定する
将来を持たないが或る特殊な企
業者の餘裕は十分あるものと見る
ことが妥當であらう。

五 印人小農の發展地コリエニテス
及北部エントレリス州

私は此地帯を既に前後三四回視察し
てゐる。先づ「印人の理想的
移住地」パラナ河畔地帯と題しコリ
エニテス州、パラナ河畔の主要産業
たる棉花、柑橘及び冬期蔬菜栽
培を紹介し印人青年の進出を提唱
した。

ゆるやかふうねりを持つた理想的
地帯に堪々として溢れるばかりの
此の恩惠的気温、加へて水陸兼備つ
た交通の便は必ず集約する印人農
業の發展地として、絶好のもの
と思ふに當り得たであらう。然して
私は今計らざる機会が與へられ
て一農場の經營を托され、挺身々
の任に赴かうとしてゐる。今後實
際經驗年々の後、態度を改め
て北亞に志を留つて見ざるで
あらう。

六 如何にして北亞に
移住すべきか

亞國の北部 (Region del Norte)
を印人の農企業家に最も好適
せる地方だと提唱する自分は今又
其地の土地を懇求する異に於て
も敢へて何人の人後にも落ちら
ない覚悟である。

北亞はその移住者に対し他の何
れの地方のそれよりも大なる福利
を齎し得るであらうと、左の諸
点から考察することが出来る。
一 地價低廉にして開拓の余地多
く、小資本の獨立農に容易なる
こと。
二 人種的に弊見無く、且印人の天
性と適合すること。
三 氣候風土よく印人の資性に好
適せる集約農經營に合致せ
ること。然らば次に此等の好條件
を具備せる北亞に対し如何なる
方法を以て印人は發展しな
ければならぬだらうか。

七 結論

北亞を知らずして亞國を論ずる
資格はない。
在亞同胞にして其の將來の發展
を慮る人で北亞を有望視しな
人は既にないであらう。我等青
年北亞の意義が自然の生活を
愛し、開拓の精神を勇ましく、ラ
イフ・ワークとして一貫しやうとす
るならば、其の活躍地として北
亞の如き好條件の地を見逃す
わけには行かないであらう。
日本の本の大和櫻を植へん土地

四 大資本の教育が
共に私の理想でない。現時の本邦
の農業移民は其の努力のみを
期待するに餘りに生活が奢侈
で体力に乏しく、亞熱帯の地の勞
力に不向である。事實は眞理を
物語る。紅葉渡りした印人青年
の中、果して幾人があの亞國の
灼熱の太陽の下で過激な農業
労働に耐え得て、本来の成功を収
得るであらうか。又、さればこ
れが我々の現遇に於て大資本の
誘引を夢見ることは、空飛ぶ鷹
を獲んとするに等しい術である。
唯一の路は優秀なる農業技術
を練磨し、それに伴ふ経営資本
を求め、研究と工夫に依り確實
なる成功を期さうと欲するも
のである。

1930 FELIZ AÑO NUEVO 1930
TINTORERIA "NUEVO TOKIO"
DE Y. FUKATA
AYACUCHO 437 U.T. 47 Cuyo 7226

謹賀新年
一月元旦
青木小一郎
コルドバ州
コスミン村

恭賀新年
一月元旦
梶田修市



私はその頃浅草細民街松葉町に居た。

同借りの二階にハッ手の鉢植が一ツ。その窓の下で主婦の娘が終日無言で縫物をしてゐる。

その情景が私には堪らなく飽しく仕方のなしに盛り場の方へ出て行つた。九月の太陽は賑々として公園六区に輝いてゐたが、唯一人の花賣りの子供が又、六区をも如何に飽しむものか感ぜさせられた。

淋しうもまた悲しうも忘れむと六区を行けば花賣りのおる

公園劇場の横手の酒場。吹る雨の夜私はその酒場に這入つた。その時モストランドに立つて、こちらを眺つて見えてゐる少女。浅草公園に詩のあることを知つたのは実にその時からである。

それからその酒場へ度々行くや

無言の裡に運る憐れな木馬。私は自分自身の姿をマザクと見たやうな気がした。公園の端の白塗りの小屋のなか、悲しき木馬 日向葵の花

亀井戸の私娼窟。おの娘十軒となく並んだ狭い同様の家の、半切硝子の間から覗いた何といふ悲惨な顔。性懲りではない、これは偉大銅像の除幕式なのだ。

私の初めに相手にした女がせせら笑つて云つた、
『あ、んだ、おぢいさんッ』
私は其奴の唇のやうに肥つた尻を叩いてやつた……
亀井戸の街は汚辱と肉慾と肥えた女のせせら笑ひ

亀井戸で二度目に相手にした女は年の頃二十四五でもあつたらうが、横沢のカシノにある増美すべき女給千歳の顔に似てるので友の戯布をいつ掴んであつた。

『あたし今晚が初めて』
新緑の新宿園に灯のつけは、酒呑みに行くわれと従弟

今日もまた木馬の小屋の入口で二時間あまり佇ぶのみあり
日産の小屋の中に廻る悲しきメリーゴランド。思ひ出したやうなジントウ音楽の音色に合して、幾度も頭を振り

恭賀新年

一月元旦

山崎忠直

コルドバ州
コスギン村

賀正

正月元旦

在コスギン

大西佐一郎

石屋の娘道、異國情調味さえある渋谷、道玄坂軒店、初秋の黄昏とき私はよく其処を散歩した。

或日何ぶかく紅茶の香りに誘はれて直入った喫茶店に偶然にも女給をしてゐる下子を見た。驚いて彼女を見馴れてゐる私を前に彼女は格別驚びれもしなかつた。映画女優の恵美子に似た面がしと思ひ做しが案れた色が見える。

それにしては裏のしつ石門に敷三等の表札打った家の愛娘の下子。人生には時々斯うした番狂はせがある………鉛のやうな心を抱えて街へ出た私は自分も賣れもしない小説など書いて暮らすのは既に止さうと思つた。

なにげなく入りし渋谷の喫茶店に

そのかみの友働きてゐたり

前日両国駅を降つて銚子に来た私度は、心安い伯母さんの家に痛つた。連れの彼女、否A女史は隣空で座くまで伯母さんと話してゐた。

朝、浜に出た時A女史は『東京へなど帰りに来たか』と云つた。

『学校は休みだし、ぢやあ居たらい、でせう』

『でも………』
河にも知れぬ小鳥がお辞儀をしてゐた。

朝の散歩にA女史は伯母さんの娘の香ちやんの肩あけのよる着物をきて、雄々として歩いた。郵便局の窓から女事務員が私達二人を見て笑つてゐた。戯れのしぐさなどせし彼の女ふり

銚子の街の朝の散歩に

銚子の街から自動車で私達は犬吠岬に行つた。白雲の燈台の建物や私に何事かを叫びた。

螺旋状に続く燈台の廊下私の前を昇るA女史の脚………私はこの時初めてA女史を彼女が持つ社交上の名声を抜きにした唯の一個の異性に見た。私はハッとした。それは彼女の白い脚を見た為

めだけではなかつた。斯うして千葉の海岸へ、例へ何にせよ男と女が唯二人で来てゐるといふ事だ………脚下には太平洋の浪が泡出つては砕けてゐた。

燈台の暗き廊下を昇ると、

彼女の脚の白さを見たり

東京の生活ぶとは思はれず

犬吠岬の燈台のひる。

編輯子附記

かつて在亞同胞間に於ける作家として、又本社同人として、文名噴々たりし西野七子氏は、今般本社発行の新年特別号の歳にわたくし東京より右の作品と、御寄稿下された。こゝに同氏の御厚情に対し感謝の意を表するものである。

謹賀新年

一月元旦

田中乙吉

謹賀新年

昭和五年

一月元旦

明樂園

賀集兄弟

營業部 市内スルチゲラ街 三五七
生育部 全コネーサ街 四八八五
園藝部 エスコーパー町 F・C・C・A

Japanese Silk Supply

DE J. OKABE

ALSINA 730, 1º Piso No 7
U.T. RIVADAVIA 5481

謹賀新年

一月元旦

岡部社一



EL OMBU



(1)

En esa llanura extendida,
Inmense pelago verde,
Donde la vista se pierde
Sin tener donde posar,
Es la Pampa, misteriosa
Podría para el hombre,
Que a una raza da su nombre
Que nadie pudo domar.

(2)

No tiene grandes raudales
Que fisurden sus entrañas;
Pero lagos y espadañas
Mundan toda su faz,
Que dan paja para el rancho;
Para el vestido dan pieles,
Agua dan a los corceles
Y guarida a la torcaz.

(3)

En gran manto de esmeralda
Esmerdan modestas flores
De aromáticos olores
Y de risueño matiz:
El bibi, los macachines,
El trebol, la margarita,
Mezclan su aroma exquisita
Sobre el lúcido tapiz.

(4)

No hay allí bosques frondosos
Pero alguna vez asoma
En la cumbre de una loma
Que se alcanza a divisar,
El ombú solemne, aislado,
De gallarda, airosa planta,
Que a las nubes se levanta
Como faro de aquel mar.

(5)

¡El ombú! — Ninguno sabe
En qué tiempo ni qué mano
En el centro de aquel llano
Su semilla derramó.
Mas, en tronco tan nudoso,
Su corteza tan rizada,
Bien indican que su vida
Cien mil años resistió.

(6)

Está en medio del desierto.
El ombú, como un amigo,
Presta a todos el abrigo
De sus ramas con amor:
Hace techo de sus hojas
Que no filtra el aguacero,
Y a su sombra el sol de enero
Templa el rayo abrasador.

(7)

En su tronco se leen cifras
Grabadas con el cuchillo,
Quizá por algún caudillo
Que a los indios venció allí;
¡Por uno de esos valientes
Hijos de fama y de gloria,
Y que no digan memoria
Porque nacieron aquí! —

(8)

En su sombra melancólica
En una noche serena
Amorosa cantilena
Tal vez un gaucho cantó;
Y tan tierno su guitarra
Acompañó sus congojas,
Que el ombú de entre sus hojas
Como ración y lloró.

(9)

Y si en pos de amarga ausencia
Vuelve el gaucho a su partido,
Esta puma al olvido
Cuando alcanza a divisar
El ombú, solemne, aislado,
De gallarda, airosa planta,
Que a las nubes se levanta
Como faro de aquel mar.

その大いなる緑玉の衣は、
さやか花をちりほめ、
香りよき
色とりどりの、
「ビビ」マカチン
「トレボル」マルカリータ、
高ききさの香は
その上に漂ふ。

土地を育くむ
大河ふれれど、
地の面を無治す
湖沼ありて、
ランチョを音くべき枯草と
衣服の科にとまの皮と
駒に供ふる水とあり、
野鶴を泊むる宿まで。

これぞ今の世までも
神祕なる「フアンパ」
不屈の土族に
その名を冠しぬ。

荒野の中に生立ちし
オンブーの樹は、
恵みの友よ、
すべての人に貸す宿
情け込めたる木の枝の、
驟雨さへ漏らさぬ葉の屋根と
涼しきかけに眞夏の陽の、
燦く光をまらげぬ。

オンブー！
何時の世、誰か手によりて
曠野のまふかに蒔かれしか
知る人ともなし。
されど節に富みたる木の幹と
蝕はまれたる木の樹皮は、
百冬に屈せざりし
その生涯を不すふれ。

樹がけ茂れる村さふれ
迥か彼方の、
丘の上に
オンブーの樹こそ、
従高え立つ。
雲をさうして散るかに
雄々しくその姿、
海辺の燈台に似たるか。

静かなる夜
淋しき木かけに、
戀歌を唄ふ
ガウチヨありしか、
ギタラの音は可細く響く。
その涙き秋めにつれて、
オンブーが葉の間に
露をやどして嘆きしまで。

幹に讀まる文字の跡
クワイヨもて歌られたり。
むかし此処にぞ蠻族を、
討伐したる英傑の
紅葉ならずと誰か知る。
あゝ、水と今も其名を止めず、
栄と答れに値すれどとて
此処に生れし彼ふれは。

淋しく辛き波浪より、
カウチヨが郷里へ帰り来て
迥か彼方に
海辺の燈台のごと、
雲をさうして従高え立つ
独り雄々しき
オンブーの姿を望みしとき、
絶ての憂さを忘るふれ。

便所と文明

仙骨

薄志弱行の徒や馬鹿な父兄や体裁家は此駭文断じて読む可からず

明治初年以來暹外官吏や留學生や其他多くの欧米漫遊客等の観察や研究の結果、凡ての方面に於て旧来の面目を改め日新月歩文化榮爛たる今日の如き新日本を建設致す事とはなれり。然れど余の今日まで猶ほ怪談に堪えざるは此等の先輩中未だ嘗て各國の便所の設備や放尿や糞に關し新報上に言及し居るもの一人も之れなき事なり。愚仙來するに彼等は畢竟食小に困らず寢るに困らず常に大都會や小都會にのみ住しや一流のホテルのホテル若しくは高等下宿等に宿泊致し放便等に在座の不都合を察せたり結果自然此等の便に關し無關心かりし事か否ふ之れを知るも之を云ふは紳士の体面に關す寧ろ去はざるに如かずと豪然沈黙を守り所謂臭き物に蓋を致し居るにはあらずや。虚名心の旺盛なりし少壯時代の愚仙ふらは先輩諸君と同じくやはり

斯る問題を口にすると厥の体裁を疑ひしならん然れど山で千年海で千年耳順に近き年齢と相成りし今日羊頭を店頭に吊るして狗肉を賣るの偽善者たるの必要もなければ、狗頭を店頭に吊るして羊肉を賣るの偽善者たるの必要もかく、要は唯だ有りの儘を有りて儘に記載し讀者諸君の御参考に供する處であり。北米の上流社会や中流社会の家庭の便所は実に美麗清潔にして湯槽もあれば洗面所もあれど王子形の洗濯器は之れなきなり。最も昨今は備へ附けあるやも知れず下流社会の家庭の便所は余り清潔ならぬと腰掛けがから御用を便し得らる、又は甚だ心地よし特に永費の人々には瘠のされぬために結核病に執りたり。農家の便所は腰掛流るも引くべき水は更らにふし最も尿糞と肥料に使用せざる為め、穴を地面に深く掘下け居れり。然れば尿も糞も亦能く乾き蛆も居らず如何に重き一物を発射するも尿糞の道にて死や陰囊をした、サヤラる、等の危険性はなし唯だ時々穴中に野鼠の群が行列をせし或は悪臭關係をふしつ、あるを見るのみ。農地には別に便所の設備なし勞働者は孰れも己が糞、彼所の糞、此所の糞に於て野鼠をやらざるなり北米にては之を糞糞と呼ぶなり。聞くに朝鮮やフランスには豚を糞に人糞を以てすと北米の豚も人糞を喰ふ事と心得暗夜密かに隣家の豚小屋に入り込み糞糞一番知らざる類して居りし處、豈に計らん翌日隣家の主人公より一大御目玉を頂戴致し頓首百拜謝罪がたく糞の跡を附けを致せし事あり時に主人笑ふて曰く北米の豚は糞は喰へど糞は喰はぬと最も當時愚仙の生活状態は三日働けば一月間は遊んで喰へる程の粗食従て糞に味ふく步香又豚の鼻を衝く大けの力ふかりし爲らん孰れにもせし實に糞糞々々しき次才にてありき。

愚仙が本邦を去りし当時即ち日清戦争以前の東京には下水工事の完備し居らざりし爲め酌量とり主義の不潔極まる公共便所所々にあり又欧米諸国には未だ嘗て無之日本独創の巡査交番所にもならず便所の設備ありき然るに文明先進国を以て任する北米の大小中都會には公園と停車場との便所を除く外公共便所の設備は殆んど無之唯だ紐育市の地下線近傍に倫敦市にまねての奇麗なる二三の地下室公共便所が有りしのみ。

今日今日の便所は今日今日の北米の状況は少くも知らぬ愚仙の在米當時の北米には歐州大陸にあるが如き「カフエ」店が殆んど無之し酒屋に至る所に沢山有之然れば上戸は酒屋にて其用を辨へ下戸は「ホテル」に赴き婦女子は大檢査種店が受服店にて其用を辨ず在米中愚仙の特に敬服致せし夫は如何なる寒村僻地の便所に赴きても落書き等の少しも見當らざる事なり又日中却會の寂しき街路にて放尿致したる小供も見受ける事なり。最も夜間は醉歩躡躑一歩は高く一歩は低く踏んぞととして歩みながら放尿致し一大文字を書き行く連中もあれば或は糞糞々々電柱に對して犬の如く出羽くをやらす醉漢も有之なり。斯る醜態は其後歐州の凡ての都會にて夜間見受くるを得たり豈唯に北米のみならずや。獨国の大小中都會には公園や停車場の便所の外に公共便所はあれど其数至つて少し然れば多数の「カフエ」店は孰れも清潔なる便所を有す家庭のそれは北米のそれと略は同じ、諸君も御承知の通り婦女選擇法中に嘗て座べし如く在米の當時吾が同胞にして米國婦人と華婦の與を挙げんとするや余は直に「婦朝の際便所の設備と之れ如何にするや」と喝破し彼等の愚愛關係を妨害せし事再三なり然るに一度獨國軍港の所在地「ギール」の地を踏み吐の難問を容易に解決するを得たり。そは古き石造の家屋の沢山有之所では下水工事と施すに困難なるを以て便所には土に丸く穴を穿てる奇麗なる箱を置き中に尿糞受けとして一斗入り程の甕を据へ其用を辨するなり。毎朝掃除屋が他の空甕と入れ替へたり成程之れならば白婦人を曝々として婦朝致すも便所は困る憂ふしと酸醜微塵致したる次才よりき。其後愚仙が獨國婦人と結婚するや飛散々の如く頻々として彼岸より来る。曰く「汝實きに吾等の結婚問題を云々し今や汝自ら求め獨國婦人と結婚す嗚呼飛んで火に入る夏の虫婦朝の際便所の設備と之れ如何にするや」と畢竟愚仙に對して「竹筒」送へしを致せしに對し余は完備として直に筆を執り答へて曰く「汝愚なる者や椅子に穴あり下に御丸を置け然らば此は醬油の空樽か酒の空樽の鏡に穴を穿ち其用を辨せしめ、屢尋らば尋ねず音信せず。獨國の共同便所は英國のそれの如く地下室に在るも仲々体裁宜しく甚だ清潔なり。

何にするや」と喝破し彼等の愚愛關係を妨害せし事再三なり然るに一度獨國軍港の所在地「ギール」の地を踏み吐の難問を容易に解決するを得たり。そは古き石造の家屋の沢山有之所では下水工事と施すに困難なるを以て便所には土に丸く穴を穿てる奇麗なる箱を置き中に尿糞受けとして一斗入り程の甕を据へ其用を辨するなり。毎朝掃除屋が他の空甕と入れ替へたり成程之れならば白婦人を曝々として婦朝致すも便所は困る憂ふしと酸醜微塵致したる次才よりき。其後愚仙が獨國婦人と結婚するや飛散々の如く頻々として彼岸より来る。曰く「汝實きに吾等の結婚問題を云々し今や汝自ら求め獨國婦人と結婚す嗚呼飛んで火に入る夏の虫婦朝の際便所の設備と之れ如何にするや」と畢竟愚仙に對して「竹筒」送へしを致せしに對し余は完備として直に筆を執り答へて曰く「汝愚なる者や椅子に穴あり下に御丸を置け然らば此は醬油の空樽か酒の空樽の鏡に穴を穿ち其用を辨せしめ、屢尋らば尋ねず音信せず。獨國の共同便所は英國のそれの如く地下室に在るも仲々体裁宜しく甚だ清潔なり。

又落書等殆んどなし。唯だ不思議なるは衛生思想の発達致し得る。因柄なるにも係はらず小供等が日中街頭にて自由に放尿致し居るを觀望し居る事なり。

佛國の大中小都會には男子用の放尿公共便所は至る所により然れど掃除の行き届かざるため甚だ不潔にして黒色たるべき苔の石壁石柱黄色を呈し臭気紛々たり斯る公共便所にて放尿致す節は頭と足は必ず外部より見らる、むり甚だしきは文明の中心たる巴里市の「カラセ」レバブリックに近き或街頭の左右の人道は中央の車道よりも甚だ高く通行人の車道に墮落せざる為め欄干を有す然れば此の欄干の下の側面を利用して男子用の公共便所を設く然かし背面を蓋ふべき何物もなき故電車や自動車や馬車にて通行致す人々は後姿を見て何の誰某が今日何時に彼處にて放尿致し居りしと記憶するなり。放尿公共便所や特に婦人用の便所は至つて少ふきも非常に清潔なり。佛國民の放尿の遣り方は野糞流ふり、水を引けば恰も洪水の如く、多量の水が一時に噴出するなり。免に佛國國民は男女に係らず放尿の際、局部をへ世人に見せざれば恥辱とせらるるものと心得居るなり。現に婦人にして男子用の便所に入り、奥州出羽々々加賀能登越中をやらかし

居るを目撃せり。大戦の際七十哩の遠方より独軍の放ちし弾丸にて多少の損害を受けし「モテラン」寺院の丘傍には倫敦に真似ての腰掛流の美麗なる地下室公共便所あり、其他英米人の相手の「カフェ」店には凡て腰掛流の便所の設備は有之なり。

佛國の家庭の便所には腰掛流もあり野糞流もあるあり、便所や湯槽の傍に洗滌器が備へ附けあられれば必ず居室には設備しあるなり。又何なる「ホテル」に赴くも洗滌器の設備しあらざる寢室は殆んど之無きなり。又は徹毒の傳染を防ぐが爲めなるべし。然ればこそ千客万来送迎に暇なき旅の恥は極き捨ての巷ふるにも係はらず徹毒の爲に鼻を失ひし男女も見受けねば又ガフマの鼻を鼻を鼻に居る者も無之なり。然れど一利一害愚仙は「ホテル」の寢室に洗滌器の備へ附けあるには賛成するも、家庭のそれには賛成を表明するものにはあらず。是に實に産兒制限、時々の奈翁たり「クレマンソ」たり「ポアンカレ」たる偉人の玉子と聞かす聞かす離れ去るもの論より証證今や佛國は出生兒の少ふきを以て悲鳴を挙げつ、あるにあらずや水清ければ魚住ます御夫婦の双方或は駆けかゞ病氣にあ

らざる限り、御祭後男子は免に角婦人は清潔法を行わぬ様有之度きもの然らば釋迦も達磨もヒヨロと出ずべし。

無論孰れの國にも洗滌具はあれど婦人は之を男子や小兒には成るべく見せぬ様に致し居るなり。然るに佛國には是れを麗々しく御國自慢の如く家庭の便所等に設備し居るを以て一言發に述べし。次巴里市は下水工事の能く行き届きたる所なるにも係はらず猶ほ或る一部には酌み取り主義の便所を有する家庭や旅館あり、斯る家庭にては尿糞や汚水受けとして人道に接せる地面の一部に「セメント」にて厚く塗りたる二間四方程の穴を窪し蓋ふに鉄板を以てす、又此の穴より更らに人道上に通ずる直徑八寸程の「トネル」を穿ち取りはすしに頗る容易なる小き蓋を蓋し置くなり。尿糞酌み出しには吾が國のそれの如く肥柄杓を用ひず直徑五寸程の「ゴ」製の管を直に此「トネル」中に深く差し込み車上に備へ附けある大なる鉄製の箱の中に「ポンプ」は掛けにて「チユウ」吸ひ上げるなり。斯る作業は大抵夜分十二時過ぎなるを以て通行人の目障りにならず又臭氣の減るる恐れも亦至つて簡便なり。佛國の放尿公共便所には時々落書

も有之あり又小供の街頭にて放尿致し居るを見るは別に去るまでもなし。

佛國の大中小都會には佛國に似ての男子用放尿公共便所あり然れど甚だ不潔なり放尿公共便所や婦人用の公共便所は多からざるも獨國のそれと同じく非常に清潔なり放尿の遣り方は腰掛流ふり「カフェ」店は孰れも清潔なる便所を有す、都合の家庭や旅館の便所も亦清潔なり。

隔てあるのみ、然れば双方の話し声や凡ての動作は手に取る如く互に聞かざるなり。或は三更酒氣粉々として余も帰宿せし、被女も亦帰宿せり、余は彼女に聞えざる様、或は抑へ或は放ち、調子を振りつ、放尿致し居りしに、突然隣室より鯨の潮を吹き上げしが如き出羽の音響と同時

に放尿の美音が聞えしなり。愚仙は余りの可笑さに堪えず只今の美音は何なりや又放尿の音響は余り大なるにあらずやと詰問すれば彼女がカラカラと打ち笑ひ、是は放尿の音なり、他は仰の通り、放尿の音響なり、凡そ生きたし生ける者、然かも万物の靈長たる人類中、上は王侯貴人より下は民に至るまで放尿放尿せざる者あらざるべく、即君とて又同かれは必ず放尿放尿は時々せらる、むるべし、それ男子の尿道は長く且つ狭きを以て如何なる調節も意の如く行らんと、女子の尿道は実に其間髪を容れず、然れば婦人が一度放尿致すや騎虎の勢ひ中途に止り、中止も出来ぬ、故て音響の調節が、思ひも、おらぬ事なり、即君は、即無理の注文を吐けり、斯る此夜、解酒大に氣始を吐けり、斯る此夜、の出来事、抑も出雲の神様と相成り、互に怒態を通じ、情交甚だ濃やかにして、艶名を流布せし事、之れありき。放尿の語は一寸脱線、如く行るも決して然らず、放尿は放尿、放尿の從妹たるを以て、愛に一言、此を事休、(つづく)

だからあの娘には何の不足もなかつた筈だ。それなのに……それなのにあの娘は既々蒼蒼とやつれてゐた。

「お前の様にカザあるなら……」お前の様に……本当にこの俺は胸の張り裂ける丘を眺めて見たい。俺自身の胸に爪を突き立てても見たい……

「お前の様にカザあるなら……」お前の様に……本当にこの俺は胸の張り裂ける丘を眺めて見たい。俺自身の胸に爪を突き立てても見たい……

武市情緒 念然坊選
川柳
ギロンボ
ムカエ
フロリーダの散歩
競馬
ギニエーラ

謹賀新年
一月元旦
増山豊吉
賀正
前川雪江
在コスギン
賀正
吉川六郎

青春行進曲

くれなゐ 法師

君の彼女は君の一番親しくしてゐた先輩の丁君と……云々に……まあやき給ふな、人生到處に女と酒あり……

あの快活で面白い人気の彼が、黙々と……手紙が彼の日本の友達から来て……

瞬間の間に生きる彼ではあつたが、この女だけに……

笑はせるじやアおえ、それだ、こゝろ俺様に思ひしやないかと……

一杯の酒に……

フエノスの九月も過ぎ、十月が来ると……

日々に……

そんな事……

誰か……

夏の夜の……

下宿……

狂水……

フエノス……

コナマ……

船員……

折角……

三ヶ月……

不意……

た、くおえ……

……

だろア……

彼独特……

……

……

……

……

……

私は……

二人……

……

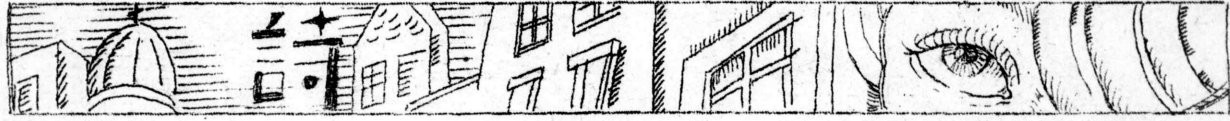
……

……

……

……

喪中に付
年賀の禮を致す
齋田從義



詩

夏の中に

ていつ

A

太陽

太陽

空に無数の太陽

僕の小さな果園は

一日中

カマスゴの香をむかしてゐる

光と熱の魔術に

お、お

夏よー

B

膨大な草原を

夏の巨人は闊歩する

空と肩に

オンプのたくましい姿

美しい葎

僕の愛馬ガウチヨの

高い嘶き、

毛色の光澤

空も地も

最も健康な時だ

お、お

夏よー

~~~~~ディシムブレ一九一九~~~~~

近頃の想ひ

雅緒

暑い夏の中で

夢を追ふことは

出来ぬ事です

今の淋しい心のまに、に

乱書をして見ました

X X X

窓から見へる青空は

海の色に見え

ペロンペロン種

馬の背の様は

白雲は

うかよせる波と見へる

過ぎし日書き集めたる

寄書の人々の名は

数々の面影を忍びにあまる

其の中の一つ

K. Yamada

端に、かれた其れのみは

哀しい空想の底に

私を沈めるのです

X X X

今生えたばかりの若草に

牛が草を喰んでゐる

静かな流れに

それぐの姿がうつり

牛連の犬は

樂しげに歌をうたふ

水池の中には

青々と水垢が浮く

番小屋の屋根は

かつての吹雪のためか

大きな穴がある

其の小屋の端に

そ、り立つ

樺の下の丸木の上で

くさぐさの物語をしたのは

この春だったのに

川端のホアラ並木の一本に

五月十五日

渡米記念

M. N

とほりあつたあの字は

今は埋れた事だらう

其の友は今は死に

吾は本淋しうになく

然し時々

私は彼を夢に見る

白布を着た彼の姿を……

……

真紅の花片

とほる

うつとりと物思ふ春の人

美しくやさしい彼女

其の姿は悲しく見える

その影はうるはしくも淋しく

山百合の様に気高く

そのくせ仄かな熱がある

あかるく嬉しく

輝き渡つてゐるがら

何処かに曇つてゐる胸の

其の暗い夢が映つてゐる

白い頬 柔かい手

彼女は後毛をかき上た

そしてまたうかだれた

瞬の辺に零れてゐる花片は

彼女が思はず散らした

紅のバラ

室咲きの一輪を

彼女が無心に差つたのだ

無心に彼女は思ひ耽つて

淋しく頬を赤らめる

美しい人よ!!

その思ひに耽るは……

誰の姿であらうか?

誰も知らぬ

而し花片こそ

其の夢を知つてゐる。

……

秋思

狂山

柿、マ、柿

吾が庭の一本の柿

すこやかに実をむすびしが

ふるさとは今秋なるを

……柿の木より落ちて

三年目には死ぬ

と吾にときし友も思ほゆ

吾が落ちし日の

思出新たなるに

誇り顔に柿もさとりて

一あたへやりし

幼少日の恋せし少女

あ、まじかひにあるを

……

秋の陽 暖くひとりして

うまるに、入りし柿の木の上

美はしく

さばみし稲田夢にあり

吾が家の庭に生へる

一本の柿

今なれと会はんよすがも

ふし

少くも遠くさかれり吾れ

……

夢

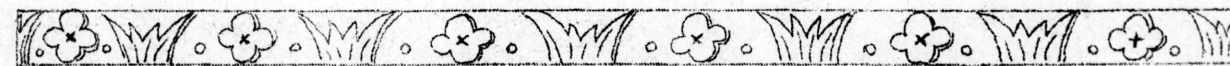
のぶを

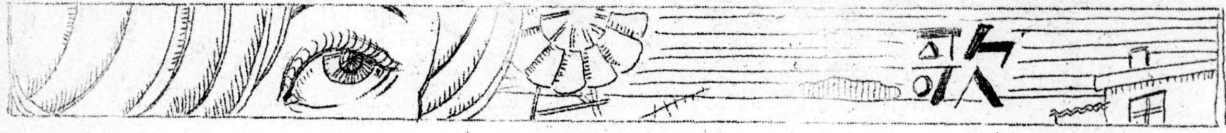
夢喰ふ 獲には告げふ

夢に見し夢の乙女を

小夜更けて寝がめの牀に

わが心 忘れ得ぬとて





勅題 海邊巖

本間鉄雄謹詠

初日ヶけ向ふ松ヶ枝磯の岩

ふちに運すみ空に鶴舞ふ

二見浦神代のままの岩間より

のほる初日の光りさやけき

太平の御代のしるし磯の岩

さううつ波もいと静かなり

鷗とが巖のあたり君ヶ代を

八手代とかけて波よするなり

ふるさと

狂山

ふるさとの友に送ると買ひし

新しきま、三月にむらぬ

雜誌

今朝方の夢に会ひたり

ふらふらの

小学校の女教師のかほ

捨てられて……

捨小舟

生くるといふ尊さ知りぬ

捨てられて

なほ根を下す野花見し朝

いつしかに其の目くを

当てもなき

望みに生くる成となりぬる

なほ朽ちつ現世に生くる

秋なるを

何故かくも人の悲しき

戯れの恋を求めつ暗をゆく

友の姿にわれ涙しぬ

うつせみの思ひ出悲し

あの宵に

君知らざりせばホーカリしと

泣きぬれてふと頬あけし

あしの葉かけに捨小舟浮く

夜

ほらへ

二十三時サロンのルビアダ薄笑の  
男も咲笑ふジャズまで嘲笑ふ

口でだけ「い」と答へて  
青い眼は謎のかけで  
「シー」と囁く

想ひのぶを

はかばかしと怨みこいふ

君ヶ文の

うす桃色は口紅があらぬが

別れてか言葉を知らば

彼の宵に逢はずもがふと

君のいふかや

「離れ定念」と附會ても見たり

別れては

又逢はるべき君にあらねど

悲しくも

けふまた夜の月を見ぬ

あの夜あの山君と見し月

わが心

行方も知らず迷ふかた

「本末空」と悟り得ざれば

はかばかしくも今宵カフエーに

君と似したわれ女を待つ

何の心ぞ

かりそめの迷ひ心を  
朝かへり  
つれなき人といわれてしがふ

俳句

海邊の巖

狂月

赤禪揃ふや巖の初日出

初浪や父おめでとうと巖の上

雑詠六句

銀河

夏瘦の男となりて勤めけり

紫陽花に晴れ定まらぬ雲往来

篠懸の病葉落ちしひびきかた

出がる門直入る門直の四葩がふ

水打つて少し涼しくなりにけり

雲の峯ラフラ河に崩れけり

夏五句

蘭語

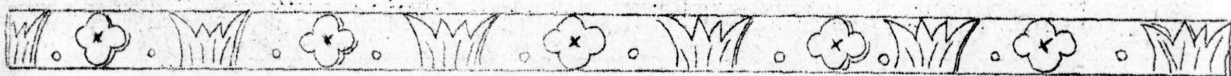
短か夜や日出まつまのマテ茶哉

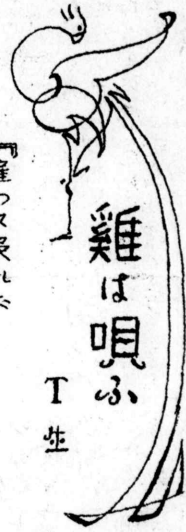
夕涼煙のすゝめるマテ茶かた

短夜や懐かき遊女の去りし後

キンテーロの瞳を見やれと日やけ哉

タンゴさいて物思ひけり夏五月





『雇つて呉れた』

『駄目だったわ』  
『この間働とやめた男へ』  
『おつぱり駄目。大家はお金持のあとを走つたけり。』  
『おつぱり。若し人達は、この次のシーズンに軍用金を汗みどろにツツせてゐるし、本当に二の首をじややり切れなわ。』  
『ぢやどうするんだね。』  
『何だも駄目だから、矢つ張りあたい、あんなめんどろへ雇はれる事にさめたわ。』  
『大い／＼ひとりぎめにしたつて駄目ぢやあ、い、い、俺も今はモデルさんか要らふんだ。』  
『ぢやアこの頃外へ働きに行つてゐるの。』  
『それぢや、あんなも軍用金をかせいでゐるの。』  
『馬鹿な仕事せんが、あるもんか。』  
『ぢやあ、どうしたの。』  
『これぢやないんだ。文才しな。だから俺は幸福なんだ。』  
『幸福？？ ぢやあ、人ね。』

意向的生涯詩

喰ひて送つた風景

江見利夫

屋根裏の窓に  
区劃られた長方形の風景は  
秋情の、タツ子に眩惑し下らも  
朝の新蘇に容観的の赤は  
はらんだ、乗合自動車の赤は  
今、陣痛の苦悩ふんず。  
生活に見離された青い顔に  
アベニダの高層建築が頼れると  
自殺未遂を経験した  
新聞賣子の笑顔が淋しかった。  
午後……  
ノルマスカの、重から  
明暗が盪まると  
体臭と香料が性慾を撒布する  
フロリダの街は機械人形の散策をす。  
君にありあ、僕のアミだせ。  
パリを這はれた  
果まぐれと失意の友達との  
視野の対角線

『そりや幸福さ。幸福と  
は、人生争闘中の一時的  
休戦状態といふひりさ。  
そして俺は今その休戦  
状態にあるんだからナ  
ー』  
『から、何があるかと思つて探して  
たんだけど……』  
『あきれたわ。昨日から何も食べ  
ないの？ 身体に悪いわよ。』  
『何があたしに買つて来るわ。』

『金ふんがいらなわ。免に角  
ほかの口が見付かる迄、何処かへ  
雇はれてゐないと、あなし、氣持が  
悪いの。』  
『それで、口が見付かるつもりか  
の？』  
『そりや、そのうちに、やく、  
口が見付かるでせう。  
どつちにしらるる様にし  
かぶらふんだから……』  
『あんなの口調を拜借すれ  
ば、あたしも幸福ものふん  
でせう。』  
『フン、幸福者と幸福者。  
それによからう。だつ  
た？』  
『だつた？ どうしたの？』  
『……だつた？ どうしてと幸福  
者の定義を、変えなけ  
りやぶるまい。幸福と  
は、告白と欲せざる不幸  
者の外観ホリ——とわ  
』  
『そりや、重つてゐるわ。  
あんなに、免に角、あな  
し、にや、そんか、幸福はあ  
てはまらふくつて。』  
『それより、訂正ひひさい  
よ。幸福とは、味ひひさい  
したる不幸の謂ひなり  
つて。』

『あら、つまんない。あんなたら、  
く、戯談ふんが、なつて、られるの、木。  
それより、か、もう、時間だから、お茶  
にでも、しませうか。何か、食べるも  
の、あつた。』  
『無い。何も無い。俺も、昨日の朝  
』

『だつた。それは、それとして、免に角  
明日から、あたし、来る事に、極め  
て。』  
『冗談ぢやない。金ふんが、無いつて  
今、なつた、ぢやないか？』

『ちや、ア、一寸、あたし、買ひに行つて、末  
るわ。』  
『アスタ・ルエゴ』



賀正 知念加那 口サリ大市  
賀正 村上清市 口サリ大市  
賀正 石井白帆 口サリ大市  
賀正 喪中に付 年賀の礼を又く  
服部定雄





野球リーグ戦

対ヒムナシア第一回戦

日軍最後の力闘に  
ヒ軍の堅塁を粉砕す

日軍は去る二十一日  
過ぐる年の覇者ヒムナシア  
の堅陣をバレルモの野に攻  
む。ヒ軍は第一投手ス  
ジェンソンを陣頭に並べ  
日軍に備へ日軍走巧八月  
を投手板に送つて斯れに  
配した。

Score table with columns for innings (回) and runs, hits, errors (得点).

大木駿足を利して生還、稲尾三塁を  
誤らして出塁の時、中村長駆本塁に  
入る。秋葉三塁を襲ふと山内をフス  
アウト、月緒方凡打に退く。  
アウター、月緒方凡打に退く。  
ヒ軍三凡退 (日二一七〇)  
カ二回、日、小園攻駒に死し、河村遊撃  
強襲に生き、大木の投擲に二死とある  
も、中村再び安打して河村を還す、続く  
山内二二の後、二塁打して中村をホーム  
に送る。稲尾中飛に退く。この回更に  
二死を加ふ。  
ヒ一死後、スジェンソンの安打ありし  
も、後続二打者三振凡打無為。  
カ三回、日、稲葉三凡、月緒方三振に  
退く。  
カ四回、日、稲葉三凡、月緒方三振に  
退く。

安打に出塁、無死走者二塁に  
寄り、八月投手陣崩して後続ニ  
打者も凡打に退け二死を算へ危  
機去ると思はしめたるも、シユリ  
バン遊撃に進み、マイヤーススタ  
ー、ジェンソンのタイムリーヒットに日  
軍の堅塁遂に乱る。バールンスタ  
ー、暴投して斯の回ヒ軍奪起し  
て一挙四塁を獲取し同点となる。フ  
リゲリス右飛 (日四一七四)  
カ四回、日、中村山内、稲尾凡打に退く。  
カ五回、日、中村山内、稲尾、スジェ  
ンソン、マイヤース三塁打に進出、スジェ  
ンソン右翼安打、バールンスタ  
ー、イセンス右翼安打、フリゲリス三振  
に二死とあるも、若冠シロリス再び安  
打して斯の回二死を加ふ。エスカリ  
ア三振 (日四一七六)  
カ六回、日、秋葉三塁遊撃安打、八月  
遊撃に生き、時、本塁を強襲して  
生還、稲葉三塁、河村三凡、  
ヒ、グリーン中堅安打に出塁、斯の回  
シユリバン遊撃に生き、マイヤース  
投手を強襲し、バールンスタ  
ー、本塁を企て、三本間に快殺する  
スジェンソン二凡に二死、バールン中  
堅ライナーにマイヤース還る。エイセ  
ン一凡に刺さる。ヒ軍更に二死  
を加へ、形勢逆轉し、日軍の陣営暗  
し。 (日五二七八)  
カ七回、日、大木中村のタイムリーヒット  
山内の遊撃中村をフスアウトせる  
も、稲葉秋葉の安打に大木山内還る  
八月遊撃を襲ふ時、稲尾長駆本塁  
を企て、水三回に快殺する。月緒方遊  
撃に退く。  
ヒ、シロリスの二安打あるも、無為、得  
点の差一死、大木三凡、退く。  
カ八回、日、水野、河村、河村に退き、二  
死とあるも、打順再び今日の傳數  
者大木中村に至る。

Player statistics table for both teams (日本 and ヒムナシア) listing players and their stats (打数, 得点, etc.).

大木ワンストライクの後二塁遊撃ライナ  
ーに出塁、中村一死の後見事ある  
三塁打を左翼深く打つて大木を  
還す。後、山内、稲尾、秋葉、八月  
緒方、水野と悉く安打して、ス投  
手セックアウトし一挙六点を奪  
ひ、ヒ軍陣営極度に混乱、大勢逆  
に決す。  
ヒ、奪起して攻むるも、河村の善闘  
に阻まれ、漸く一死を恢復せるのみ  
カ九回、日、中村、稲尾、河村に退り、大木  
一過遂に凱歌は高らかに日軍の  
陣営に響ける。  
カ十回、日、中村、稲尾、河村に退り、大木  
一過遂に凱歌は高らかに日軍の  
陣営に響ける。  
カ十一回、日、中村、稲尾、河村に退り、大木  
一過遂に凱歌は高らかに日軍の  
陣営に響ける。  
カ十二回、日、中村、稲尾、河村に退り、大木  
一過遂に凱歌は高らかに日軍の  
陣営に響ける。  
カ十三回、日、中村、稲尾、河村に退り、大木  
一過遂に凱歌は高らかに日軍の  
陣営に響ける。  
カ十四回、日、中村、稲尾、河村に退り、大木  
一過遂に凱歌は高らかに日軍の  
陣営に響ける。  
カ十五回、日、中村、稲尾、河村に退り、大木  
一過遂に凱歌は高らかに日軍の  
陣営に響ける。  
カ十六回、日、中村、稲尾、河村に退り、大木  
一過遂に凱歌は高らかに日軍の  
陣営に響ける。  
カ十七回、日、中村、稲尾、河村に退り、大木  
一過遂に凱歌は高らかに日軍の  
陣営に響ける。  
カ十八回、日、中村、稲尾、河村に退り、大木  
一過遂に凱歌は高らかに日軍の  
陣営に響ける。  
カ十九回、日、中村、稲尾、河村に退り、大木  
一過遂に凱歌は高らかに日軍の  
陣営に響ける。  
カ二十回、日、中村、稲尾、河村に退り、大木  
一過遂に凱歌は高らかに日軍の  
陣営に響ける。

新年賀状 (New Year Greeting) section with text for '山田福一' and '羽生兄弟'.

FELIZ AÑO NUEVO-1930 A. Fernandez Vega FABRICANTE DE TAFILETES Y FORROS PARA SOMBREROS BELGRANO 3201-5 U.T. 62 MILITRE 8555

内外時報

イリゴエン大統領 危く難を免る

舊曆廿四日午前十一時半、亞國大統領イリゴエン氏、例日の如く、ドクトル・メアベ氏を陪乗者とし、自動車にて市内ララコラ街一〇三九番の自邸を出て、同街筋をバルケレサマの方向に約一丁進行するや、右手歩道に一名の兇漢現はれ、数米交の距離よりイリゴエンの自動車に拳銃を向け、数発を發射した。これが第一弾、三弾は車台に命中したが、幸ひにも搭乗者一名も傷くるに至らず、イリゴエンも、実に危く難を免れた。

いさ早く兇漢勃発を感じた運轉手は突進の間に自動車と進行せしめ、進行をつけたが、運轉手台に同乗せるピンサ警部は直に飛び下りて兇漢を捉押へんとして、下腹部に一撃を受け、負傷した折柄、道警戒中の巡査員にイリゴエンの自動車は素速に一大事とばかり、兇漢目掛けて駆け寄りピストルを亂射したので兇漢は急に教鞭を浴びて、即死を遂げた。イリゴエンはエドラス街角に至り、運轉手に命じ兇漢の倒された現場を見届けんと欲したが、附添者等之を止めたので、タキシードを脱ぎ、フラサコンステーションのオ十六番署署長へ引渡した。同署に於てイリゴエンは署長ドナテス氏と対談し、負傷せるピンサ警部並に巡査一名の負傷者に就き聴取する処あつたが、其処兇漢の屍

兇漢の素性

イリゴエンを襲へる兇漢は、アルテリス・マリネリ(四四)と稱する伊國人にて、當國在任十年の者なるが、未だ當時は無政府主義者の群れに入りて活動したる事あり、当初は理髪職よりシテ、後産科整形に轉職し、家庭を持つに及んで主義者團との関係も全く絶ち、堅気になつて居た。事、二年前ララコラ街ハ二番に前記産科整形営業所を構へて、毎日ヘルナール邸の住宅から直動して居たが、彼の平常は政治運動にも関係せず、別叙反イリゴエン的口吻を洩らしたることもなく、ヘルナール邸に於ては至つて好評の人物であつた。

体が違はれて来たので、之を目標としたイリゴエンは、驚愕無量の面持ちにて兇漢を殺して仕舞つたのは、甚だ遺憾であるとの言葉も洩らした。それよりイリゴエンはララコラ病院に赴き、負傷せる前記二警部を見舞ひ、午後一時半、警視總監の官用自動車に乗つて登壇した。此時すでにイリゴエンの級全市に傳つたので、政廳内には閣員、西院議員を始め文武百官の見舞者多敷、イリゴエンの登壇を待受けてあつた。イリゴエンはこれらの人々に親しく遭難の模様を語り、難を免れたのは全く神助によるものか、と云つたと語れる由。

下院の分野

現在に於ける亞國下院の分野は左の如し  
ベルナリスタ 八七  
アンテ・ベルナリスタ 二五  
保守党 三三  
保守社会党 八  
社会党 二  
計 百六十四  
未だ四回未日を以て任期終了とせる代議員は各党を通じて総計七十六名あり、これが改選は三月二日行はる。各党別は、議員の各党別は、

- ベルナリスタ 三五
- アンテ・ベルナリスタ 十九
- 保守党 十八
- 保守社会党 二
- 社会党 二

ロテリアグラデの当籤者

二百萬ソプレミタ付當籤は、旧曆廿四日抽せんの結果、五分一、小札九枚はララコラ市内に同じく四枚はアベマネラ市内に落ちた。今回の当せん者は何

これ食入人階級の人々に小札一枚づつ、の購入者であり、アベマネラ市のコシナ建築工場にて一枚の小札を労働者数人コンパで買ったもの、ララコラ市に落ちた九枚は同市一小煙草屋の販賣部が係り一枚は活動小煙草屋のルテリアに一枚はフランダに宿泊中より、伊太利人の手に入った。

南京政府

小幡公使任命に不服

廿七日東京發電によれば、南京政府は小幡西吉氏の駐支公使任命に對し、不服の旨、日本政府に向つて通牒を發した。南京政府の言ひ分は、小幡氏は一九一五年北京代理公使として、對支要球中、條約の關係者であつたから、といふのである。小幡氏は其後一九一八年より二年まで北京公使たりし事實により、支那側の言ひ分は理由にならず、強て小幡公使を承認せざる場合いかなる結果を生ずるか、南京政府は考慮してゐるやと、日本政府は回答した。

墨國大統領訪米

メキシコ國大統領に當選したスルテス・ルビス氏は、二十六日ワシントン到着、白聖館にフーバー大統領と訪問した。ルビス氏の訪米は、米墨國交を親善の度を加へしめるであらうと観測さる。

一月六日入港の筈ありし大坂商船「アリス」は、一月四日朝入港に予定変更、大坂商船會社

FELIZ AÑO NUEVO  
Dr. Antonio A. Cetrángolo  
RIVADAVIA 2031 U.T. 47 CUYO 7180  
賀正 宮里善永 武州ミラマール  
賀正 紫外線電気治療 杉本清次郎 市内アヤクチ街二丁目  
賀正 久慈忠

# 日會臨時總會

## 浅倉好喜除名案可決 谷口萬年同案否決

既報の如く十一月二十二日、日會臨時總會は日會館に於て開會され、二時十分定刻に到るも出席者十八名のため、一次總會不成立一時同待ち三時五分、二次總會成立出席者四十一名(内役員十五名)林会長登壇、開會の辭を述べ、出席者少數では公平を缺く恐れありと、尚廿分同議事に入ることを待たんと語り、同日日會事務室に於て藤田次席書記が役員送還案に於て藤田次席書記が主張を求めたる由を述べ、次いで、谷口萬年、浅倉好喜、除名案を提出し、藤田次席書記が同案の可否を問ふ。

浅倉好喜除名案は、藤田次席書記が提出し、谷口萬年同案は否決された。浅倉好喜除名案は、藤田次席書記が提出し、谷口萬年同案は否決された。浅倉好喜除名案は、藤田次席書記が提出し、谷口萬年同案は否決された。

谷口萬年同案は、藤田次席書記が提出し、否決された。谷口萬年同案は、藤田次席書記が提出し、否決された。谷口萬年同案は、藤田次席書記が提出し、否決された。

浅倉好喜除名案は、藤田次席書記が提出し、可決された。浅倉好喜除名案は、藤田次席書記が提出し、可決された。浅倉好喜除名案は、藤田次席書記が提出し、可決された。

役員送還案は、藤田次席書記が提出し、可決された。役員送還案は、藤田次席書記が提出し、可決された。役員送還案は、藤田次席書記が提出し、可決された。

谷口萬年同案は、藤田次席書記が提出し、否決された。谷口萬年同案は、藤田次席書記が提出し、否決された。谷口萬年同案は、藤田次席書記が提出し、否決された。

浅倉好喜除名案は、藤田次席書記が提出し、可決された。浅倉好喜除名案は、藤田次席書記が提出し、可決された。浅倉好喜除名案は、藤田次席書記が提出し、可決された。

と云ふも、兩人を除名したとて、泰山の安きに置く事少く出未得るや否や疑問あり。本会は職業地位智識の程度を異にせる各種の者を会員とするものなれば、これを統制するに非ざるを得ない。故に、役員送還案を可決し、谷口萬年同案を否決し、浅倉好喜除名案を可決した。谷口萬年同案は、藤田次席書記が提出し、否決された。浅倉好喜除名案は、藤田次席書記が提出し、可決された。

賀正  
一月元旦  
福岡庄太郎  
在アスンシオン



### 祖国近状

#### 晴れの観兵式に

#### 大演習無事終る

各新兵器を應用して空前の大規模の演習を行はれた陸軍大演習は、十七日をもって大成功裡に終了。聖上より将軍に對し優渥なる勅語を賜ふた。水戸練兵場に於ける當日の大観兵式に參加した人員は五万馬五十五百頭を擁した。

#### 文部省の

#### 科学奨勵金

文部省では昭和四年度に於ける自然科学及精神科学奨勵費補助助成者氏名並びにその研究事項を公表した。補助費総額は、自然科学六十一萬圓、精神科学五萬圓で合計六十六萬圓。補助助成者は、自然科学百五十七名(出願者は四百十三名)、精神科学六十一名(出願者は百五十七名)に及んでゐる。右の通り精神科学奨勵費は、新に今年より設けられたもので、東洋文化の研究に對する心を養つた。

#### 山形縣の會員組織

#### 産兒制限の村

山形県南山村山形郡田村では、多産による生活苦を救ふため、産兒制限に對して解決すべく、村民の大部が會員組織で合法的な産兒制限、避妊を實行してゐる事實が、この程偶然のことから判明した。會員の嚴守すべき規約

として、(一)産術は四人以上の手援助を婦人に限り行ふ。(二)生活苦に於ける婦人には特別に行ふ。(三)方法は會員相互間も絶対秘密とする。(四)産術の事實を他に漏らす事等があるもので、今日まで他村に知らず居たもので、産術の方法は不明であるが、特殊の食物によるものでないといはれてゐる。

#### 鉄道省の

#### 英断ぶり

たゞの減収に甘んじず、鉄道省は物價値下と産業振興の促進のため、大犠牲を拂つて、申先して生活必需品の運賃値下げを決定、二月から實施することになつた。

#### 徳ばり

#### 地主に痛棒

大蔵省は今回土地の價格標準を統一するたの認定貸賃價格決定案を議案に提出せんとしてゐる。貸賃を強引に地主にとつては、大痛棒となるわけである。

#### 網紀肅正の

#### 徹底を期す

大蔵省事件續出して波及する處を知らず、このまゝ推移すれば、政友会のみならず、民政党にも傷つけると云ふので、これに検査打切説が行はれてゐる。民政党では、あくまで網紀肅正のため、徹々と聲明した。

#### 駅評値下げ

駅評値五十銭値下三十銭とつたが、實施は来年二月頃の模様である。

#### 浅草の興行

#### 入場料値下げ

浅草の世相に準じて浅草の興行組合は、一斉に値下げを行つた。これに、火線となり、金市、興行物に影響せん。

#### 東久通朝香

#### 両宮殿下近く少将に

東久通宮朝香王殿下及朝香宮朝彦王殿下は、十二月御共に陸軍少将に御昇進の趣にうけたまはる。

#### 環夫人の帰りを待たず

#### 三浦博士急死

三浦環夫人の夫である臣博士三浦政五郎氏は、世の帰りを待たず、急死した。享年五十一。

#### 環夫人は目下北米各地巡回中

#### 環夫人は目下北米各地巡回中

環夫人は目下北米各地巡回中。知人の報告で、過日七年ぶりである。手紙を書いたが、手紙は定めて讀まれたことである。ピアレストのフランケン氏は、若く美しい。敬へて結婚し、美しい。環夫人は今又夫の死去で一層その情切なるものがある。

#### ちやらち強盗

#### 娘にねち伏せらる

十八日、千葉県市川市山崎町に學生風の強盗が、娘エ子(廿三)に兇器をつきつけ、脅かしに、つたが、大膽か、エ子は、賊に組つきねち伏せ、死に、しほり、中、警察へ突出した。いま様、巴、様として、附近の評判商である。

#### 社告

新年に付き、一月四日、發行の本紙、休刊。

#### 新荷着

しみたけ(八〇〇) 鯉(二〇〇) たいのこ(六〇〇) 鱈(一五〇) 高野(一五〇) 赤貝(九〇) 紅しょうが(五〇) まて貝(一〇〇) かのこ(一五〇) 浅草の人(一〇〇) 佃煮(一〇〇) 干(一〇〇) 中(一〇〇) (二〇) 美(一〇) (三〇) (三〇) 仁田(一〇) (六十)

#### 中川商店

市内スウェス街 一三〇〇 電話 三三〇〇 〇八六九 御注文は速達致します

#### 大正琴賣出し

日本が生んだ 民衆的 樂器 二絃一六センチ 三絃一七センチ 四絃一八センチ 五十仙

INAO Y IDEGUCHI 1678 CALLE VENEZUELA U.T. RIVADAVIA 1362

#### 稲尾出口商店

#### 好評噴々

#### 村岡玄先生著

◎西和辞典、拾一、五ノ ◎スパン語會話文庫、三、五ノ ◎スペイン語全解、四、五ノ 送料各廿五仙

#### 原商店

市内ハルグラーフ街一四七〇 電話 二六六九 支店 市ノ下街一三〇〇 電話 二六六九

#### 大阪商船株式会社

フニスアイレス丸(一月十四日午前出帆) マニラ丸(二月十六日午後出帆) フニスアイレス支店 市内 Nishi Machi 電話 二八三三

#### 日本郵船株式会社

博多丸(一月三日出帆) 若狭丸(二月七日出帆) ラムポートホルト會社 市内 Nishi Machi 電話 二八三三

#### 富崎商店

電話 二八三三

雑報

公使官邸に於ける  
新年送拜式

元旦午前十一時より市内アリベニヨス街一三四番公使官邸に於て新年送拜式行せらる。

第五十七議會

二十二日午後五時議會召集せられ同日衆議院議長ハ政友会堀切善兵衛暨拳サレ同院式ハ廿六日予定(廿六日公使館授受)

北島拓務省書記官

亞國駐在を命ぜられた拓務省書記官ハ皆利經由一月十日頃着武の予定あり。

公使領事の  
田中大朝記者招待

内山領事は十二月廿九日田中大朝朝日特派員を官邸に招き一夕の宴を張られた。

又山崎公使は廿七日夜公使館に於て全氏を主賓として晩餐会を開かれた。

吉永哲太郎講演會

去る廿六日夜の

既報の如く去る廿六日夜日会々館に於て芝増上井派道吉永哲太郎氏の「救世に就て」の講演會が開かれた。聴衆者廿余名熱心に聴講。十二時すぎ閉會した。

テニス倶楽部の  
矢島群平氏送別會

テニス倶楽部に於ては旧臘廿八日午後三時テニスに於て會長矢島群平氏の送別會を催せり。

博多丸入港

御國庭移民五百名を運んだ郵船博多丸は予定の如く十二月廿三日入港。船長是川利作氏、機関長山本國治氏、事務長是藤藤和吉氏。尚全船にて左記五名の同胞東遊せり。松本虎雄、川本ユリ(熊本)奥同政秀、金吉善、名護朝孝(沖縄)。

さへす丸出帆

商船さへす丸は旧臘廿八日午後二時横浜へ向け出帆せられた。

コンフィテリア「東京」開店

宮里善孝氏はマルセルプラタに近し、避暑地ミラノールに於て本元且其出度、東京の屋号に「コンフィテリア」を開く。

正金支店 移轉

旧臘廿八日左記へ移轉せり  
Cangallo 328 So. Palo

人事

- ▲田中正男氏(大朝記者)去る廿八日サンフランシスコへ乗船の途につく
- ▲藤藤治三郎氏(正次郎氏)全上
- ▲仲親川 益氏 全上
- ▲前仲村源松平氏 全上
- ▲寄田義義氏旧臘廿七日帰武
- ▲小栗清氏 二月帰朝の予定
- ▲大血繁氏 十二月廿二日ハイアランドへ帰る

谷東一郎氏 左記へ移轉

Colle Gabala 2434 U.T. 3025-2727

後藤松重氏逝く

熊本県人後藤松重氏は十二月廿一日夜十一時廿分心臓麻痺にて急死。葬儀は廿三日午前九時チマカリタに於て執行され享年廿九。

サンクス丸 船員

自校の婦人を救ふ

軍用海軍省より  
褒状授受さる

去る廿五日午後五時頃メルセルサンクス丸六号埠頭埠油中より一婦人岸壁よりザンブトを救ったる水音に船員諸氏が協力して婦人を救った。船員諸氏は居合せたボートの中村俊也(元)中尉は居合せたボートの高より真剣を手に水中に飛び込み、溺れておぼつかぬ婦人を救上げた。水音に岸壁よりザンブトを救った。同署の取調べに依ると身投げ婦人は市内ヘラルド街一四四四番住のアメリカ人ハルデーロ(廿四)といふ独り人で、長年同所に於てマサムネ公しつ、あつたが折角折角の金を貯めてる男に誘はれられ、折角の末自殺を命じたといふ。折角の末自殺を命じたといふ。折角の末自殺を命じたといふ。折角の末自殺を命じたといふ。折角の末自殺を命じたといふ。折角の末自殺を命じたといふ。

野球戦 フロクフラム

十二月廿九日(日本対Y.M.C.A.)  
一月五日(日本対G.モーター)

新荷着

- 白(五)袋(五)丸(五) 味(五)
- 味の素(小)五(五) 味(五)
- 味の素(大)五(五) 味(五)
- 味の素(中)五(五) 味(五)
- 味の素(小)五(五) 味(五)
- 味の素(大)五(五) 味(五)
- 味の素(中)五(五) 味(五)
- 味の素(小)五(五) 味(五)
- 味の素(大)五(五) 味(五)
- 味の素(中)五(五) 味(五)

西坂買太商店

夫後藤松重氏急病に罹り藥石効ふく十二月廿一日午後拾一時廿分死に候。葬儀は廿三日午前九時チマカリタに於て執行仕候。此段生前辱知諸取員へ謹告仕候。

求む!

クエーダとカミナーのフランクヤードル 一名至急 入用。給料よし、委細面談。カストロバロ街二三三四

市内  
リオハ街  
一九七三

# EL YAMATO

TINTORERIA LAVADO Y PLANCHADO

瀬尾和太郎

「やま」と染物洗濯店

DE M.W. SENO

LAS HERAS 1987

U.T. 44 JUNCAL 5001

賀正  
正月元旦

TINTORERIA

# “LA MODERNA”

宮本好

「ラ・モテル」染物店

RIVADAVIA 2670

U.T. 47 CUYO 6044

BUENOS AIRES

賀正  
正月元旦

1930 FELIZ AÑO NUEVO 1930

# “AU PETIT DUC”

SASTRERIA DE MEDIDA FINA

(ATENDIDA POR SUS PROPIOS DUEÑOS)

NUMEROSOS CLIENTES JAPONESES SE VISTEN EN NUESTRA CASA

CAMARA Y CALVO

SARMIENTO 1073

U.T. RIVADAVIA 5509

電話  
五五〇九

サルメント街  
一〇七三

クンティ  
デウク

高等  
洋服店

# TINTORERIA "IRIS"

STGO. DEL ESTERO 163 - U.T. 1166 Mayo

加賀正

一月一回

染色店「イリス」

佐藤 貞次  
坂本 栄次郎

市内サンチャゴ・デル・エステロ  
一六三番  
電話マヨ 一六六六

# CAFE JAPONES

CORRIENTES 2561-3 U.T. 47 Cuzo 4383

加賀正

正月元旦

酒井 和市  
七草木 万之丞

# BAR Y BILLARES

# "TOKIO"

加賀正

正月元旦

バル「東京」

宮園 新之助  
榎山 島之助  
内田 貴像

CALLE BELGRANO  
502  
Esq. BOLIVAR

U.T.  
33 AVENIDA  
4614

CONFITERIA Y PASTELERIA  
**LA JAPONESA**  
 MENDOZA 1084, ROSARIO

賀  
正

昭和五年正月元旦

ロサリオ市  
 コンワイテリヤラハホネサ

石井兼利

**CAFE JAPON**  
 DE J. TAKEUCHI  
 CASA MATRIZ  
 Calle SAN MARTIN 658  
 SUCURSAL  
 CORTADORIVA esq. SAN JUAN  
 ROSARIO

賀  
正

昭和五年正月元旦

ロサリオ市  
 カラエ・ハネン

竹内重吉

**CAFE YOKOHAMA**  
 STA. FE 1172  
 ROSARIO

賀  
正

昭和五年正月元旦

カラエ・「よこはま」

狩路集  
 中川正庄  
 小園正次郎  
 川路正庄  
 吉清

**CAFE SELECT**  
 AV. ALVERDI 281, ROSARIO  
 EMPRESA DE OMNIBUS TAIYO & CIA.

賀  
正

昭和五年正月元旦

ロサリオ市  
 カラエ・「セレクト」

加藤清  
 柿栖市  
 牧野文夫

# TALLER "HINOMOTO"

DE LAVADO Y PLANCHADO  
A GAS Y ELECTRICIDAD

DE ONAHA H<sup>nos</sup>

LIMA 489

小那覇兄弟  
洗濯店

日元月正 年 新 賀 恭 年五和昭

TINTORERIA

"YOKI"

DE  
Y. OKAWA

大河榮一

ARENALES  
2301

U.T.  
Juncal  
4675

TINTORERIA

"SATSUMA"

水流兄弟

JUNCAL  
1841

U.T.  
41 Plaza  
2097

ENRIQUE MOREIRA

DESPACHANTE DE ADUANA  
IMPORTACION Y EXPORTACION

通関手続人  
エンリケ・モレイラ

RECONQUISTA  
144  
Esc. 21 y 22

U.T.  
AVENIDA  
3883

"EL TOKIO"

TINTORERIA Y TALLER DE SOMBREROS  
DE J. KAMIOKE

東京染物店  
上桶基太郎

INDEPENDENCIA  
3693

U.T.  
62 Mitre  
8365

FABRICA DE MUEBLES DE BAMBU  
DE IKUJI SAEKI

COCHABANBA

1300

佐伯亥九二

竹細工  
製造販賣

旦元月正年新賀恭年五和昭

“EL NORTE”  
LAVADO Y PLANCHADO

谷本兼吉

洗濯店  
エルノルテ

PARAGUAY  
1317

U.T.  
JUNCAL  
5064

TINTORERIA JAPONESA  
“LA YOKOHAMA”  
TALLER DE SOMBREROS  
Y COMPOSTURAS

菅原長吉

MAIPU  
685

U.T.  
RETIRO  
2168

“NEW YORK”

市内アベニダマヨ街二四七三  
電話 マーヨ 三三九五

◎發賣所

拾月拂の販賣  
致します。

帽子プランチャ機

SAN JUAN

GRANDES ALMACENES

サンファン

呉服店

PIEDRAS-VICTORIA-ALSINA

GRAN TINTORERIA  
Y TALLER DE  
LAVADO Y PLANCHADO

“EL YOKOHAMA”

Bme. MITRE 2511  
U.T. 47 Cuyo 7159

上久保文吉

洗濯店  
横濱

昭和五年 謹賀新年 正月元旦

TINTORERIA  
JAPONESA  
TALLER DE LAVADO Y PLAN-  
CHADO.  
K. NAKAGAWA

中川勤助

PARANÁ  
620

U.T.  
38 Mayo  
7181

TINTORERIA  
“EL TOKIO”  
SISTEMA ULTRA MODERNA  
DE HIGA Y CIA

比嘉源助  
全彌吉

R.L. FALCON  
2392

SUCRUSAL  
VARELA  
1142

DR. GALANTE

痲病 瘰癧 毒尿道  
皮膚生殖器障害専門

◎ 診察時間  
午後五時より  
全日 午前十一時より  
全日 午前十二時まで

RIVADAVIA 1569  
2º Piso  
U.T. Mayo 3511

ALMIRANTE  
BROWN  
1347  
(Boca)

DR. J.P. MUNZINGER  
MEDICO CIRUJANO

獨逸病院附  
並ニ日會顧問  
醫師 ムンシンカ

178-LIMA-188  
B. ADRÉS

U.T.  
RIVADAVIA  
1154



CAFE "OSAKA"

CORRIENTES 1906

U.T. 3873 Cuyo

カ  
ウ  
工  
大  
坂  
竹  
道  
三  
次  
郎  
新  
田  
榮  
助  
岡  
田  
清  
馬

旦元月正 年五和昭 恭賀新年

GRAN TALLER  
JAPONES  
DE TAMASHIRO Y  
MATEO

*Pergamino F.C.C.A.  
Junin F.C.P.*

新  
垣  
松  
王  
城  
南  
道

Bme. MITRE  
513

U. Telef.  
919

PERGAMINO F.C.C.A.

TINTORERIA  
"EDO"

染  
色  
店  
江  
戸  
森  
真  
市  
兵  
衛  
王  
橋  
朝  
展

RIVADAVIA  
6114  
U.T. FLORES 6863

SUCURSAL  
CANNING  
1074

TINTORERIA  
"JAPONESA"  
DE YOGUI HNOS.

與  
儀  
兄  
弟

MEXICO  
883

U.T.  
38 Mayo  
3302

TINTORERIA  
"LA JAPONESITA"  
DE HE. SHIKI Y UEHARA

上  
原  
松  
太  
郎  
平  
全  
識  
善  
善  
蒲

J.E. URIBURU  
350

U.T.  
49 Cuyo  
5212

CAFE  
POSADAS

TOKIO  
(MISIONES)

謹賀新年

昭和五年正月元旦

ホサーダス市

カフェ・東京

山口喜代志

全 範一

全 實之助

全 六郎

1930 Feliz Año Nuevo 1930

SIERRA DE CORDOBA

HOTEL "PLAZA"

DE

JUAN KAWABATA

川 (QUINTA JAPONESA)

端高

UNQUILLO

F. C. C. C.

ウルドバ州  
ウンキーリヨ

# KIOTO

CAFE Y BILLAR

CORRIENTES 2702 - U.T. 4012 CUYO

加賀正

カフェ・ビル・ヤ・ラ

窪窪  
禎藏  
秀

コリエンテス街  
電話  
四〇一

# CAFE THE JAPAN

GENERAL HORNOS 16

U.T. 23 B. Orden 4540

加賀正

正月元日

カフェ・ザ・ジャパン

及川晋次

ヘネラル・ホルノス街一六  
電話・エ・エル・テン 四五四〇

1930 FELIZ AÑO NUEVO 1930

# "EL TOKIO"

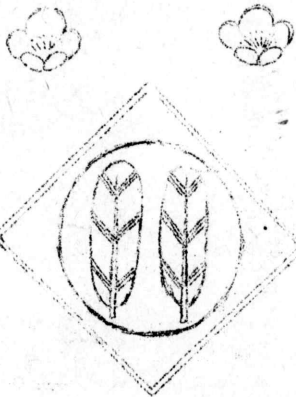
TINTORERIA JAPONESA A VAPOR Y A SECO

DE C. MIYAZAKI

CASA CENTRAL  
CORRIENTES 2589  
U.T. 47 Inye 5807

SUCURSAL  
SANTA FIE 2500  
U.T. 44 Inye 5609

SUCURSAL  
TUCUMAN 882  
U.T. 35 Libertad 1898



主人 宮崎惟光

洗濯店「東京」

正月元日

加賀正

LA HIGENCIA

JONDE Y UCHIDA  
GRAN TALLER JAPONES  
DE LAVADO Y PLANCHADO

正月元旦

恭賀新年

本出嘉太郎  
内田貴像  
マイアー街 八五六  
電話ニレイロ二四四

856-MAIPU-860

BUENOS AIRES

FELIZ AÑO

1930 NUEVO 1930

THE JAPAN BAR

ジャパン・バー

恭賀新年

新垣徳衛  
大城永蒲  
市内マインシヨウチヨウ街四七

25 de MAYO 427-37 U.T. Retiro 0675

ALMACEN

"NISHISAKA"

恭賀新年

昭和五年正月元旦

日用食料品

味噌醬油漬物製造販賣

西坂商店

市内アウストラリア街一〇一  
電話 バラツカス二九一五

恭賀新年  
正月元旦

御料理  
御旅館

昭  
和  
館

杉本春松

市内コリエントス街三五二九  
電話クローヨ 八七六三

恭賀新年  
正月元旦

日本御料理仕出し會席

末  
慶  
亭

かまぼこ、調製配達致します。

松尾好一

市内パトリシオス街一九  
電話フエルクレン 五七三五

恭賀新年  
正月元旦

た  
る  
ま  
亭

松田清市

市内ナヤカブ街七七〇  
電話アベニードア〇二四三

恭賀新年  
正月元旦

菊  
水

北島覺逸

市内メヒコ街一四二〇一四  
電話マリーヨ 一二五九

CAFE NIPONES

DE T. TSURU

AZUL

F.C.S.

加賀

正月元旦

正

アスル市  
カアエ・「ニッポネス」

全 鶴

辰辰

馬次

CAFE "TOKIO"

DE TOGO TSURUSAKI

BAHIA BLANCA, F.C.P.

加賀

正

バイア・ブランカ市  
カアエ・「東京」

全 鶴崎

藤

吾

CAFE JAPONES

C. DE URUGUAY E. RIOS

加賀

正

コンセプシオン  
デ・ウルグアイ市  
カアエ・「ニッポネス」

全 中村芳治

CAFE

"EL SOL NACIENTE"

DE MATUMOTO Hnos  
SAN LUIS 128, ROSARIO

加賀

正

正月元旦

ロサリオ市  
カアエ・「サン・ルイス・ナシエンテ」

全 松本

秀辰平  
記

CAFE TOKIO  
CONCORDIA, E. RIOS

恭賀新年

コンコルディア市  
カフェ「東京」

貝原儀八  
堀田儀八  
井上啓行

CAFE TOKIO  
DE HIRAY HNOS  
SANTA FE

恭賀新年

サンタフェ市カフェ「東京」(創立一九一四年)

本店  
第一支店  
第二支店

サンマルティン街  
リバダビア街  
サンマルティン街

二二三四  
三〇〇〇  
二四四〇

平井庄八  
全全  
治勝七次

CAFE "JAN MARTIN"

JUNIN Y CORDOBA

CORRIENTES

謹賀新年

昭和五年正月元旦

コリエンテス市  
カフェ「サンマルティン」

寺田秀吉  
筒井久太郎  
坂本俊一

ALMACEN Y BAZAR  
DE  
T. NAKAGAWA  
JUARE 1300  
U.T. 0869 Barracas

賀正  
正月元旦

アルマセン兼バザール

中川商店  
市内スワレス街一三〇〇  
電話バラツカス〇八六九

CAFE SATUMA  
DE KUROKAWA H<sup>OS</sup>  
SERVICIO ESMERALADO

賀正  
正月元旦

カフエサトマ

黒川 義復 盛助

CASA PRINCIPAL      SUCURSAL  
RECONQUISTA A.V. L.N. ALEM  
424                      316-22  
U.T. 31 RETIRO 2896    U.T. 31 RETIRO 1574

GRAN TALLER  
JAPONES DE LAVADO Y PLANCHADO  
"EL ASAHI"  
CALLE CHARCAS 1873  
U.T. Juncal 4366

賀正

洗濯店「朝日」

宮園新之助

TINTORERIA  
TOKIO  
EN BELGRANO  
MENDOZA 2450  
U.C. 2819 Belgrano

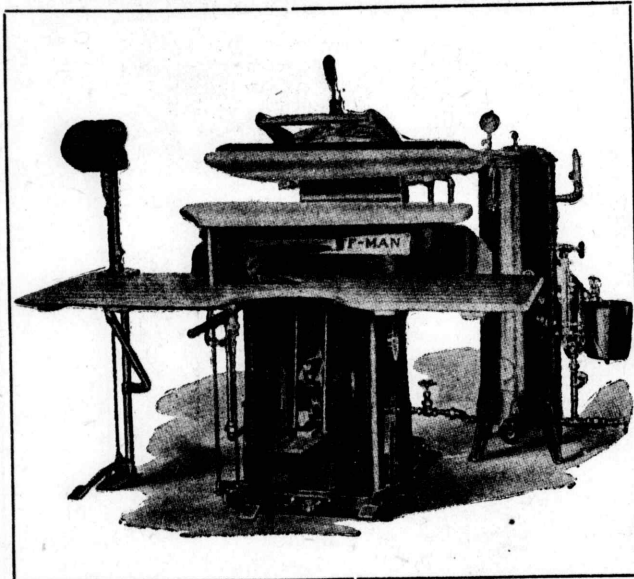
賀正

正月元旦

岩尾朝平  
平田細吉

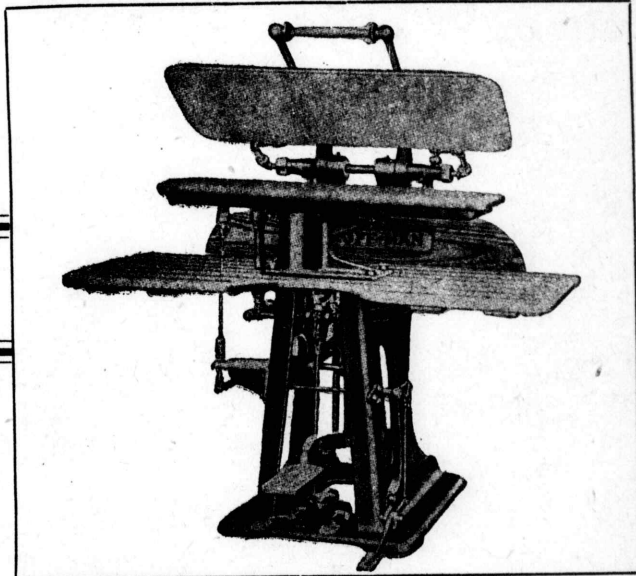


Modelo "KLEAR BUK"  
Para Tintorerías



CAPACIDAD PARA PLANCHAR 40 TRAJES POR DIA

Modelo "BTF-1"  
Para Lavaderos



MODELO ESPECIAL PARA PLANCHAR:  
Ropa interior de seda, Pyjamas, Guardapolvos, Camisas,  
Cuellos, Cortinas, Ropa de brin, Sábanas, Mantelería, etc.

Nuevo Modelo "HR-8"  
Para Planchar Sombreros

ALGO ESPECIAL Y AL ALCANCE DE TODO BOLSILLO

LAS VENDEMOS

CON O SIN HORMAS

♦ ♦

PRÁCTICA

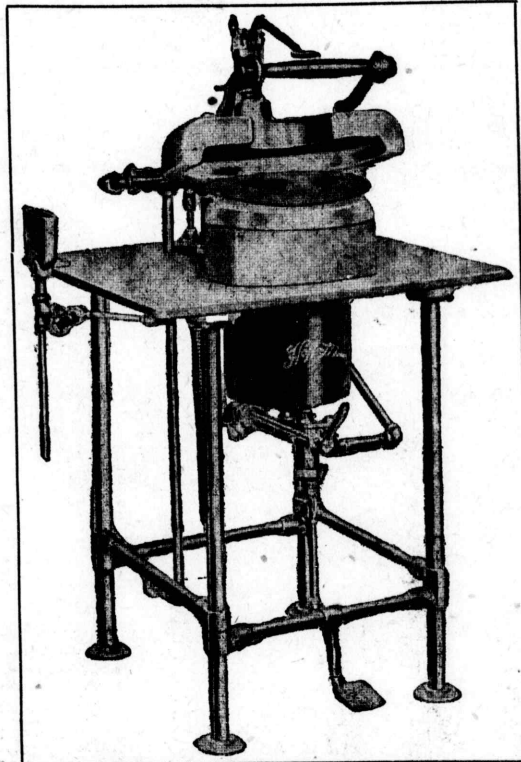
ECONÓMICA

SENCILLA

♦ ♦

A igual que todas nuestras  
máquinas viene equipada con el  
famoso aspirador

*The Hoff-Man*



ESTA MAQUINA SOLUCIONARA  
EL PROBLEMA DE MUCHAS  
TINTORERÍAS, LAS QUE YA NO  
TENDRÁN NECESIDAD DE MAN-  
DAR A OTRO TALLER PARA  
PLANCHAR O CONFORMAR LOS  
SOMBREROS.

♦ ♦

Pase por nuestra oficina en  
donde tendremos el mayor gusto  
en darle mayores datos y precios  
de esta máquina.

♦ ♦

Puede ser acoplada a su  
máquina de planchar trajes, o sea  
trabajar con la misma caldera.

COMPañIA *Hoff-Man* MAQUINAS DE PLANCHAR

(UNITED STATES HOFFMAN MACHINERY CORP.)

U. T. Libertad, 1425

ROBERTO H. KILSBY  
REPRESENTANTE

LIBERTAD 182

CAFE TOKIO

DE Z. HIGA  
CORRIENTES

賀正

正月元旦

コリエンテス市  
カフェ・東京

比嘉善徳  
全善雄

ALMACEN

CASA ORU

CORRIENTES

賀正

正月元旦

コリエンテス市  
アルマセン・カサ・オリ

津曲諦二  
全恒太郎

CAFE, RESTAURANT Y BILLARES

JAPONES

DE HIGA Y CIA  
CORRIENTES

賀正

正月元旦

コリエンテス市  
カフェ・イ・レストラン  
「ハポネス」

比嘉徳次郎  
儀部碩榮  
仲兼久前和  
岸本前吉

PENSION Y HOSPEDAJE  
**RESTAURANT JAPONES**

DE  
**HIGA HIGU** 正月元日 謹賀  
 CALLE BOLIVAR 440 新年賀  
 POSADAS  
 MISIONES

ハシオーネス  
 ホサーズ市  
 レストラン・ハホネス  
 比嘉榮一兄弟

**CAFE JAPONES**  
CASA MATRIZ CHACABUCO F.C.O. SUCURSAL CHIVILCOY F.C.O.

昭和五年正月元日 謹賀  
 カフエ・ハホネス  
 本店 マカブコ市  
 支店 チビルコイ市  
 吉峰 佐之助  
 遊 佐 壽  
 藤 田 友 八

**CAFE TOKIO**

DE EIJI NAKAMA F.C.S.  
 TANDIL

昭和五年正月元日 謹賀  
 カンテイル市  
 カフエ・東京  
 中間榮二

CAFE TOKIO  
25 DE MAYO 14-22  
TUCUMAN F.C.C.A.

賀正

昭和五年正月元旦

トクマン市  
カフェ・東京

宮小吉  
本國崎  
嶺興  
肇雄吉

CAFE "TOKIO"

BELL VILLE, PROV. DE CORDOBA

賀正

ベルサイユ市  
カフェ・東京

山中  
山口村  
末米  
吉助

CAFE "FUJI"

CASA MATRIZ  
CORDOBA F.C.C.A.  
SUC. CAFE BAR "FUJI"  
VILLA MARIA F.C.C.A.

謹賀新年

昭和五年正月元旦

カフェ・富せ

本店 コルドバ市  
支店 ウィンマリア市

CAFE NIPONES

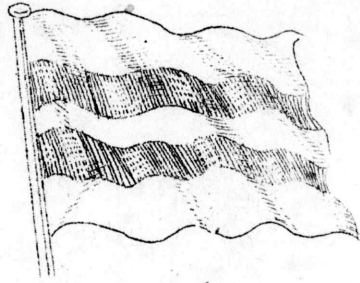
HOTEL, BAR Y BILLARES  
DE MINWA HIGA  
CORRIENTES Y ITUZAINGO, SALTA, F.C.C.N.A.

謹賀新年

サルタ市  
カフェ・ニッポネス

比嘉民和

新  
光



郵  
船

# NIPPON YUWEN KAISHA

日  
本  
郵  
船  
株  
式  
會  
社

ブ  
エ  
ス  
ア  
イ  
レ  
ス  
代  
理  
店

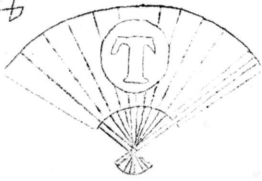
ラ  
ム  
ポ  
ー  
ト  
・  
イ  
・  
ホ  
ル  
ト  
汽  
船  
會  
社

サルミエント街四四三  
電話レテイーロ四九七一七四

出帆日取其他詳細は上記代理  
店又は富崎商店電話バラカヌー七三六  
番へ御照會願ひます

## LAMPORRT & HOLT LTD

SARMIENTO 440 U.T. 4971 AL 74 RETIRO B. A.



富崎商店



昭和五年正月元旦

謹賀新年

*Deseo a Ud. muchas felicidades en el año nuevo Enero 1 de 1930*

JOSE TOMISAKI & Hnos.

ESCRITORIO: MAGALLANES 1250 U.T. 21 BARR. 2628  
CABLE ADDRESS: TOMISAKI

SUB AGENCIA NIPPON-YUSEN-KABUSHIKI-KAISHA

PROVEEDORES MARITIMOS

VENTA POR MAYOR ESTAMPILLA MARCA ABANICO

ALMACEN DE COMESTIBLE Y BEBIDAS

U.T. 21 B.O. 1536

HERNANDARIAS 1544

BAZAR & JUGUETERIA: ALVARADO 1175

CARNICERIA Nº 1. ALVARADO 1177

CARNICERIA Nº 2. HERNANDARIAS 1533



亞爾然丁時報  
同人

亞爾然丁時報  
L'ESPÉRANCE 934, BEAUREPES  
L.T. 23 BORDEN 7074  
發行人 水野 勉